

平成30年度決算にかかる 主要施策の成果報告書



鳴門市



目次

平成30年度決算の概要	1
1. 各会計の決算額の状況	1
2. 普通会計決算の概要	2
(1) 普通会計決算規模等	2
(2) 各種財政指標の推移	5
3. 各主要施策の概要の取りまとめについて	6
4. 各主要施策一覧	7
5. 各主要施策の概要	11
企画総務部	11
市民環境部	24
健康福祉部	36
経済建設部	51
消防本部	69
企業局	71
教育委員会	73

平成30年度決算の概要

平成30年度は、「スーパー改革プラン2020」に掲げる財政健全化目標との整合性に留意しつつ、更なる市政発展を目指し、未来志向のまちづくりを着実に推進するための各種施策を実施した。

特に、「第九」アジア初演100周年」という節目の年であったことから周年記念事業のほか、市民の生命・財産を守る防災や公共施設の耐震化などの危機管理対策や子育て教育環境の充実、「鳴門市総合戦略」に掲げる「5つの戦略プロジェクト」を積極的に推進するため、国の地方創生関連交付金等を活用した文化・産業・観光振興などに引き続き重点をおいた。

1. 各会計の決算額の状況

(単位：千円)

	平成30年度			平成29年度		
	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
一般会計	25,721,785	24,664,725	1,057,060	26,629,076	25,847,361	781,715
特別会計	25,173,184	24,802,180	371,004	25,888,647	25,569,299	319,348
国民健康保険事業 特別会計	7,907,230	7,841,372	65,858	8,858,017	8,783,674	74,343
後期高齢者医療 特別会計	906,434	882,556	23,878	883,448	859,111	24,337
介護保険事業 特別会計	6,657,059	6,406,185	250,874	6,372,065	6,185,034	187,031
公共下水道事業 特別会計	944,382	919,043	25,339	926,213	899,256	26,957
公設地方卸売市場 事業特別会計	19,958	19,958	-	24,165	21,775	2,390
住宅新築資金等 貸付事業特別会計	10,863	5,808	5,055	7,001	2,711	4,290
光熱水費等支出 特別会計	567,476	567,476	-	550,162	550,162	-
給与費等管理 特別会計	4,789,043	4,789,043	-	4,880,215	4,880,215	-
公債費管理 特別会計	3,370,739	3,370,739	-	3,387,361	3,387,361	-
合計	50,894,969	49,466,905	1,428,064	52,517,723	51,416,660	1,101,063

2. 普通会計決算の概要

(1) 普通会計決算規模等

平成30年度普通会計（地方財政統計上便宜的に用いられる会計区分として総務省が定めたもの。本市においては、一般会計から借換債を除き、住宅新築資金等貸付事業特別会計を加えるなどしたものの。）の歳入決算額は、約256億4千万円であり、前年度に比べて約9億4千万円の減となっている。その主な要因は、繰入金が約7億8千万円の増となっているが、地方交付税が約1億2千万円の減や学校給食設備整備費補助金などの国庫支出金の減（約5億3千万円の減）、市債の減（約9億8千万円の減）などの影響による。

一方、歳出決算額は、約245億8千万円であり、前年度に比べて約12億2千万円の減となっている。その主な要因としては、積立金が約3億5千万円の増、繰出金が約1億9千万円の増となっているが、義務的経費が約5億7千万円減少しているほか、新学校給食センター建設事業の完了などにより、投資的経費が減少（約11億5千万円の減）している影響による。

歳入決算額と歳出決算額との差引額である、形式収支は約10億6千万円の黒字、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額である、実質収支は約7億3千万円の黒字となっている。

実質収支から前年度実質収支を差し引いた額である、単年度収支は約6千5百万円の黒字となっている。また、単年度収支から実質的な黒字要素や赤字要素を加除した額である、実質単年度収支は、約7億7千万円の黒字となっている。

積立金残高は約34億7千万円であり、前年度に比べて約4億7千万円の増、地方債現在高は約272億5千万円であり、同約2億円の減、臨時財政対策債を除く地方債現在高は約167億円であり、同約4億3千万円の減となっている。

その他、財政調整基金への積立金は約9億1千万円であり、前年度に比べて約3億9千万円の増、減債基金への積立金は約16万円であり、同約4千万円の減、水道事業会計への繰出金は約3百万円であり、同約2千万円の減、モーターボート競走事業会計への繰出金は約1千5百万円であり、同約5千5百万円の減となっている。

(単位：千円)

区分	平成30年度	平成29年度	平成28年度
歳入決算額(A)	25,642,818	26,584,867	25,095,070
歳出決算額(B)	24,580,703	25,798,862	24,245,170
歳入歳出差引額【形式収支】(C) (A)－(B)	1,062,115	786,005	849,900
翌年度へ繰り越すべき財源(D)	331,583	120,638	334,892
実質収支(E) (C)－(D)	730,532	665,367	515,008
単年度収支(F) (E)－前年度(E)	65,165	150,359	▲ 60,656
財政調整基金への積立(G)	908,866	522,981	306,058
地方債繰上償還金(H)	-	17,953	4,112
財政調整基金からの取崩(I)	206,524	600,000	676,000
実質単年度収支 (F)＋(G)＋(H)－(I)	767,507	91,293	▲ 426,486
積立金残高(年度末時点)	3,465,618	2,995,336	3,090,330
地方債現在高(年度末時点)	27,249,978	27,456,661	26,734,337
地方債現在高(年度末時点) ※臨時財政対策債除く	16,703,712	17,133,199	16,730,693

●普通会計歳入決算額

(単位：千円)

区分	平成30年度		平成29年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
市税	7,550,779	29.4%	7,560,515	▲ 9,736	▲ 0.1%
地方譲与税	201,295	0.8%	199,719	1,576	0.8%
利子割交付金	19,289	0.1%	20,276	▲ 987	▲ 4.9%
配当割交付金	51,501	0.2%	64,085	▲ 12,584	▲ 19.6%
株式譲渡所得割交付金	44,289	0.2%	62,996	▲ 18,707	▲ 29.7%
地方消費税交付金	1,033,395	4.0%	1,006,873	26,522	2.6%
ゴルフ場利用税交付金	42,343	0.2%	44,649	▲ 2,306	▲ 5.2%
自動車取得税交付金	44,553	0.2%	41,431	3,122	7.5%
地方特例交付金	26,167	0.1%	22,684	3,483	15.4%
地方交付税	4,118,945	16.1%	4,240,665	▲ 121,720	▲ 2.9%
うち普通交付税	3,621,974	14.1%	3,748,844	▲ 126,870	▲ 3.4%
うち特別交付税	496,971	2.0%	491,821	5,150	1.0%
交通安全対策特別交付金	8,251	0.0%	8,866	▲ 615	▲ 6.9%
分担金及び負担金	168,331	0.6%	181,714	▲ 13,383	▲ 7.4%
使用料	226,068	0.9%	236,267	▲ 10,199	▲ 4.3%
手数料	105,796	0.4%	104,474	1,322	1.3%
国庫支出金	3,760,322	14.7%	4,287,344	▲ 527,022	▲ 12.3%
県支出金	1,924,371	7.5%	1,899,062	25,309	1.3%
財産収入	47,143	0.2%	68,533	▲ 21,390	▲ 31.2%
寄附金	327,319	1.3%	324,454	2,865	0.9%
繰入金	1,826,198	7.1%	1,047,253	778,945	74.4%
繰越金	786,005	3.1%	849,900	▲ 63,895	▲ 7.5%
諸収入	778,858	3.0%	779,507	▲ 649	▲ 0.1%
地方債	2,551,600	9.9%	3,533,600	▲ 982,000	▲ 27.8%
合計	25,642,818	100.0%	26,584,867	▲ 942,049	▲ 3.5%

●普通会計歳出決算額（性質別）

（単位：千円）

区分	平成30年度		平成29年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
義務的経費	12,924,471	52.6%	13,492,665	▲ 568,194	▲ 4.2%
人件費	4,293,704	17.5%	4,441,709	▲ 148,005	▲ 3.3%
扶助費	5,681,314	23.1%	6,027,234	▲ 345,920	▲ 5.7%
公債費	2,949,453	12.0%	3,023,722	▲ 74,269	▲ 2.5%
物件費	3,330,270	13.6%	3,362,015	▲ 31,745	▲ 0.9%
維持補修費	394,332	1.6%	376,204	18,128	4.8%
補助費等	1,021,439	4.2%	1,046,601	▲ 25,162	▲ 2.4%
うち水道事業会計への繰出金	3,323	0.0%	23,100	▲ 19,777	▲ 85.6%
うちモーターボート競走事業会計への繰出金	15,161	0.1%	70,621	▲ 55,460	▲ 78.5%
積立金	1,185,916	4.8%	835,920	349,996	41.9%
うち財政調整基金への積立金	908,866	3.7%	522,981	385,885	73.8%
うち減債基金への積立金	155	0.0%	40,130	▲ 39,975	▲ 99.6%
投資及び出資金・貸付金	-	-	-	-	-
繰出金	3,058,467	12.4%	2,868,361	190,106	6.6%
投資的経費	2,665,808	10.8%	3,817,096	▲ 1,151,288	▲ 30.2%
うち普通建設事業費	2,665,808	10.8%	3,817,096	▲ 1,151,288	▲ 30.2%
うち災害復旧事業費	-	-	-	-	-
合計	24,580,703	100.0%	25,798,862	▲ 1,218,159	▲ 4.7%

●普通会計歳出決算額（目的別）

（単位：千円）

区分	平成30年度		平成29年度 B	差引増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	A	構成比			
議会費	237,274	1.0%	238,718	▲ 1,444	▲ 0.6%
総務費	3,598,903	14.6%	3,203,330	395,573	12.3%
民生費	9,116,063	37.1%	9,391,642	▲ 275,579	▲ 2.9%
衛生費	1,803,836	7.3%	1,853,966	▲ 50,130	▲ 2.7%
労働費	1,141	0.0%	1,304	▲ 163	▲ 12.5%
農林水産業費	513,448	2.1%	482,200	31,248	6.5%
商工費	218,587	0.9%	216,417	2,170	1.0%
土木費	1,742,740	7.1%	1,425,080	317,660	22.3%
消防費	836,541	3.4%	737,706	98,835	13.4%
教育費	3,547,556	14.4%	5,154,156	▲ 1,606,600	▲ 31.2%
災害復旧費	-	-	-	-	-
公債費	2,949,453	12.0%	3,023,722	▲ 74,269	▲ 2.5%
諸支出金	15,161	0.1%	70,621	▲ 55,460	▲ 78.5%
合計	24,580,703	100.0%	25,798,862	▲ 1,218,159	▲ 4.7%

（2）各種財政指標の推移

区分	平成30年度	平成29年度	平成28年度
経常収支比率 （財政構造の弾力性。低いほど良い）	95.8%	95.7%	95.4%
財政力指数（3カ年平均） （財政力の強さ。高いほど良い）	0.64	0.64	0.65
実質収支比率 （財政の健全性。3～5%が望ましい）	5.5%	5.0%	3.8%
実質公債費比率（3カ年平均） （地方債返済額等の大きさを指標化し、資金繰りの程度を表す指標。低いほど良い）	14.9%	15.3%	15.7%
将来負担比率 （地方債など将来負担すべき実質的な負債の現時点での残高を表す指標。低いほど良い）	116.5%	122.5%	115.8%

経常収支比率は95.8%であり、前年度に比べて0.1ポイント上昇、財政力指数は0.64であり、昨年度と同ポイント、実質収支比率は5.5%であり、同0.5ポイント上昇している。

実質公債費比率は14.9%であり、前年度に比べて0.4ポイント低下、将来負担比率は116.5%であり、同6.0ポイント低下している。

3. 各主要施策の概要の取りまとめについて

1 はじめに

「各主要施策の概要」は地方自治法第233条第5項に基づき、市議会へ提出する「決算に係る主要施策の成果報告書」の個別項目における説明部分である。

取りまとめに際しては、本市の最上位計画である第六次鳴門市総合計画に基づき、平成30年度末時点での実績や進捗状況に加え、今後の方針等を「目標又は改善策」として記載した。

従来の成果報告に進捗管理の要素を加えることで、PDCAサイクルの考え方を踏まえた資料となるよう調製したものである。

2 各項目について

個別の事業に係る各項目欄の説明については、以下のとおりである。

- (1) 事業名 → 事業名称。前に（新）とあるのは、平成30年度以降の新規事業を表す。
- (2) 予算額 → 全体予算額。以下①～④の合計額
(①当初予算額+②補正予算額+③決算前年度から繰越した予算額+④流用額)
- (3) 決算額 → 平成30年度歳出決算額
※平成29年度からの繰越決算額を含む
- (4) 財源内訳 → 当該事業における各財源内訳の総額を示す
- (5) 翌年度繰越額 → 平成31年度への繰越額
- (6) 施策の成果等 → 平成30年度の取り組み内容及び実績
※上段<平成30年度の取り組み>の「◎」は、平成30年度からの新規個別項目を示す。
- (7) 進捗状況 → 区分は以下のとおりとする。
 - ① 前倒し実施 → 平成31年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒しで実施した
 - ② 計画どおり → 平成30年度の取り組み目標を達成できた
 - ③ ほぼ計画どおり → 平成30年度の取り組み目標をおおむね達成できた
 - ④ 未達成 → 平成30年度の取り組み目標を達成できなかった
 - ⑤ 未着手 → 平成30年度に事業に着手できなかった
 - ⑥ 完了 → 平成30年度で事業が完了した
 - ⑦ 終了 → 事業の見直し等を行い、平成30年度で事業を終了した※ 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、「未達成の理由」を記入する。
- (8) 目標又は改善策 → 成果及び進捗状況を踏まえた今後の目標又は改善策を記入
※ただし、⑥完了事業を除く
- (9) 指標 → 当該事業の活動指標又は成果指標

3 その他の記載内容について

予算額欄、決算額及び財源内訳欄の「－」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なものなど

4. 各主要施策一覧

No.	担当課	事業名	掲載ページ
1	総務課	情報公開・個人情報保護事務	11ページ
2	総務課	電子申請等共同受付システム構築事業	
3	契約検査室	入札改革推進事業	12ページ
4	人事課	職員人財育成研修事業	
5	人事課	組織・機構の簡素合理化事業	13ページ
6	税務課	市税徴収率向上対策事業	
7	秘書広報課	広報なると・テレビ広報充実事業	14ページ
8	情報化推進室	イメージアップ戦略推進事業	
9	情報化推進室	電子自治体情報化戦略推進事業	15ページ
10	戦略企画課	鳴門産品販路開拓支援事業	
11	戦略企画課	なるとビジネスプランコンテスト開催事業	16ページ
12	戦略企画課・スポーツ課	ASAトライアングルを結ぶサイクリングツーリズム推進事業	
13	戦略企画課・特定事業推進課・情報化推進室	四国のゲートウェイ推進事業	17ページ
14	戦略企画課	地域婚活支援事業	
15	戦略企画課	大学リレーマラソン実施事業	18ページ
16	戦略企画課	鳴門駅周辺整備事業	
17	戦略企画課	公共交通対策事業	19ページ
18	戦略企画課	総合戦略推進事業	
19	戦略企画課	行政評価推進事業（市民等による事業評価事業）	20ページ
20	戦略企画課	「ふるさと納税寄附金」推進事業	
21	財政課	スーパー改革プラン推進事業	21ページ
22	特定事業推進課	（新）市役所本庁舎整備事業	
23	危機管理課	地震等災害対策普及啓発事業	22ページ
24	危機管理課	自主防災活動促進事業	
25	危機管理課	災害用備蓄事業	23ページ
26	危機管理課	ハザードマップ作成・見直し事業	
27	市民協働推進課	消費者相談窓口充実事業	24ページ
28	市民協働推進課	市民協働のまちづくり推進事業	
29	市民協働推進課	自治振興会連携促進事業	25ページ
30	市民協働推進課	コミュニティ助成事業	
31	市民課	（新）コンビニエンスストア証明書交付事業	26ページ
32	市民課	（新）事前登録型本人通知制度導入事業	
33	スポーツ課	「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業	27ページ
34	スポーツ課	鳴門市体育協会運営支援事業	
35	スポーツ課	総合型地域スポーツクラブ支援事業	28ページ
36	スポーツ課	市民総参加型スポーツイベント実施事業	
37	スポーツ課	生涯スポーツ推進事業	29ページ
38	文化交流推進課	第2期文化のまちづくり基本計画策定事業	
39	文化交流推進課	文化振興事業	30ページ
40	文化交流推進課・観光振興課	国際・国内交流推進事業	
41	文化交流推進課・戦略企画課・学校教育課	アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進事業	31ページ
42	文化交流推進課・ドイツ館	ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業	
43	環境政策課	環境学習推進事業	32ページ
44	環境政策課	再生可能エネルギー導入推進事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
45	環境政策課	地球温暖化対策実行計画推進事業	33ページ
46	環境政策課	水域環境改善・浄化対策事業	
47	クリーンセンター廃棄物対策課	ごみ減量対策事業	34ページ
48	クリーンセンター廃棄物対策課	資源ごみ対策事業	
49	クリーンセンター廃棄物対策課	不法投棄監視市民パトロール支援事業	35ページ
50	保険課	国民健康保険料収納対策事業	36ページ
51	保険課	国保保健事業	
52	保険課	特定健診・特定保健指導事業	37ページ
53	健康増進課	市民の健康づくり対策事業	
54	健康増進課	がん検診事業	38ページ
55	健康増進課	子育て世代支援事業（鳴門市版ネウボラ及び妊産婦健康診査事業）	
56	健康増進課	子どもの発達支援事業	39ページ
57	健康増進課	（新）新生児聴覚検査助成事業	
58	健康増進課	救急医療対策事業	40ページ
59	健康増進課	地域医療連携強化事業	
60	長寿介護課	老人クラブ活性化促進事業	41ページ
61	長寿介護課	高齢者無料バス優待事業	
62	長寿介護課	地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）	42ページ
63	長寿介護課	地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）	
64	長寿介護課	基幹型地域包括支援センター事業	43ページ
65	長寿介護課	災害時要援護者避難支援事業	
66	人権推進課	人権啓発推進事業	44ページ
67	人権推進課	女性子ども支援事業	
68	人権福祉センター	人権文化祭開催事業	45ページ
69	人権福祉センター	人権福祉センター耐震改修・大規模修繕事業	
70	社会福祉課	地域生活支援事業	46ページ
71	社会福祉課	心身障害者等無料バス優待事業	
72	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	47ページ
73	子どもいきいき課	子どものまち推進事業	
74	子どもいきいき課	放課後児童健全育成事業	48ページ
75	子どもいきいき課	地域子育て支援拠点事業（民間施設活用）	
76	子どもいきいき課	子育て支援体制整備事業	49ページ
77	子どもいきいき課	ファミリーサポートセンター事業	
78	子どもいきいき課	子ども医療費助成事業	50ページ
79	幼保連携推進室	（新）第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画策定事業	
80	まちづくり課	市営住宅改善事業	51ページ
81	まちづくり課	木造住宅耐震化促進事業	
82	まちづくり課	住宅安心リフォーム支援事業	52ページ
83	まちづくり課	空家等対策事業	
84	土木課	排水機場樋門整備事業	53ページ
85	土木課	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	
86	土木課	河川改良事業	54ページ
87	下水道課	公共下水道維持管理事業（雨水）	
88	下水道課	公共下水道整備事業（汚水）	55ページ
89	下水道課	下水道普及促進事業	
90	下水道課	合併処理浄化槽普及促進事業	56ページ
91	公園緑地課	ドイツ村公園整備事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
92	公園緑地課	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	57ページ
93	商工政策課	地域経済活性化推進事業（エコノミックガーデニング）	
94	商工政策課	地場産品振興対策事業	58ページ
95	商工政策課	就職マッチング事業	
96	商工政策課	企業誘致推進事業	59ページ
97	商工政策課	移住交流支援事業	
98	商工政策課	中心市街地活性化推進事業	60ページ
99	観光振興課	なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	
100	観光振興課	阿波踊り振興事業	61ページ
101	観光振興課	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	
102	観光振興課	観光ボランティアガイド育成事業	62ページ
103	観光振興課	（新）多言語版観光情報サイト構築事業	
104	観光振興課	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業	63ページ
105	観光振興課	広域観光推進事業	
106	観光振興課	コンベンション誘致支援事業	64ページ
107	農林水産課	農漁業6次産業化推進事業	
108	農林水産課	ブランド産地推進事業（農業）	65ページ
109	農林水産課	コウノトリブランド推進事業	
110	農林水産課	農業担い手育成対策事業	66ページ
111	農林水産課	農業担い手育成対策事業（農業人材力強化総合支援事業）	
112	農林水産課	多面的機能支払交付金事業	67ページ
113	農林水産課	鳥獣被害対策事業	
114	水産振興室	とくしま海岸漂着物等地域対策推進事業（掃海事業）	68ページ
115	水産振興室	ブランド産地推進事業（水産）	
116	消防総務課・消防署	消防車両・消防資機材等整備事業	69ページ
117	消防総務課	消防施設耐震化整備事業	
118	予防課	救急救命士等養成事業	70ページ
119	予防課	（新）救急自動車・救急用資機材整備事業	
120	水道企画課	水道事業経営基盤強化推進事業	71ページ
121	水道事業課・浄水場	浄水場更新事業	
122	ボートレース企画課・ボートレース事業課	モーターボート競走事業健全経営安定化推進事業	72ページ
123	教育総務課	地場産品の活用と食育の推進事業	73ページ
124	教育総務課	学校施設耐震化推進事業	
125	教育総務課	学校安全施設整備事業	74ページ
126	教育総務課	（新）幼稚園空調設備整備事業	
127	学校教育課	学校（園）評価システム推進事業	75ページ
128	学校教育課	学校づくり計画推進事業	
129	学校教育課	幼児教育支援センター事業	76ページ
130	学校教育課	一時預かり事業	
131	学校教育課	学力向上対策推進事業	77ページ
132	学校教育課・教育支援室	特別支援教育推進事業	
133	学校教育課	鳴門市学校・幼稚園防災対策事業	78ページ
134	学校教育課	学校図書館サポート推進事業	
135	学校教育課	学園都市化構想連携協力推進事業	79ページ
136	教育支援室	外国語教育推進事業	
137	教育支援室	小中学校電子黒板整備事業	80ページ
138	生涯学習人権課	福永家住宅・塩田保存活用事業	

No.	担当課	事業名	掲載ページ
139	生涯学習人権課	史跡等地域文化財保存活用事業	81ページ
140	生涯学習人権課	人権教育推進事業	
141	生涯学習人権課	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	82ページ
142	生涯学習人権課	公民館活用推進事業	
143	生涯学習人権課	公民館耐震化事業	83ページ
144	生涯学習人権課	放課後子供教室推進事業	
145	図書館	NPO法人との協働による図書館運営事業	84ページ
146	図書館	市立図書館耐震化及び施設改修事業	

5. 各主要施策の概要

企画総務部

1	担当名	総務課	施策の成果等				
事業名	情報公開・個人情報保護事務		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○開示請求等に対する情報開示 ○適正な文書管理の推進 ○情報公開・個人情報保護審査会の開催</p> <p>情報公開93件、保有個人情報18件（簡易開示含む）の開示請求に対し、開示等を行うとともに、情報公開に係る7件の諮問案件及び個人情報取扱事務に係る1件の諮問案件について審査するため、情報公開・個人情報保護審査会を開催した。 また、ファイリングシステムの適正な維持管理のため、文書の引き継ぎ、書庫整備等に取り組んだ。</p> <p>○市民意識調査における行政運営についての満足度 目標11.4%、実績13.7%</p>				
			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)	747,000		計画どおり		<p>情報公開・個人情報保護制度及びファイリングシステムの適正な運用を行い、文書管理に努める。</p>		
決算額(円)	746,948						
財源内訳	国		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県		情報公開開示請求件数（件）		86	84	93
	地方債		保有個人情報開示請求件数（件）		19	8	18
	その他	61,695					
一般財源	685,253						
翌年度繰越額(円)							

2	担当名	総務課	施策の成果等				
事業名	電子申請等共同受付システム構築事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○申請の受付 ○申請・届出メニュー増加に向けた検討</p> <p>手続件数の増加に向け、電子申請に適する手続きについて調査を行い、既存の手続きに関してもより利用しやすいものとなるよう見直した。</p> <p>○電子申請・届出利用件数 目標170件、実績340件</p>				
			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)	571,000		計画どおり		<p>電子申請が可能な手続きの周知及び電子申請に適する手続きについて、電子申請を利用できるよう進め、手続件数及び届出利用件数の増加を図る。</p>		
決算額(円)	570,663						
財源内訳	国		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県		手続件数（件）		15	25	34
	地方債		電子申請・届出利用件数（件）		159	155	340
	その他						
一般財源	570,663						
翌年度繰越額(円)							

3		担当名	契約検査室	施策の成果等				
事業名		入札改革推進事業		<平成30年度の取り組み> ○工事等電子入札の推進 ○物品等応募型入札の推進 建設工事・コンサル業務においては、電子入札を継続し、金額や内容に応じて、指名競争入札又は制限付一般競争入札における執行を継続した。また、発注情報や入札情報のホームページでの公開を継続した。 物品等においては、内容等に応じて応募型指名競争入札又は制限付一般競争入札による執行を継続した。 ○工事等の電子入札の割合 目標100%、実績100%				
				予算額(円)	3,077,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		3,044,700		計画どおり		発注の透明性・競争性・公平性を確保することを目標とし、市内業者の受注機会の確保を優先しつつ、国や県の動向に合わせ、入札改革を進めていく。		
財源内訳	国					指標		平成28年度
	県			工事等入札件数(件)		195	227	221
	地方債			物品等入札件数(件)		102	133	124
翌年度繰越額(円)								
		その他						
		一般財源	3,044,700					

4		担当名	人事課	施策の成果等				
事業名		職員人財育成研修事業		<平成30年度の取り組み> ○自治大学校などへの派遣研修の実施 ○職員研修の計画的な実施 ○次年度に向けた研修プログラムの策定 「平成30年度研修概要」に基づき、各種の研修を実施した。公務員倫理の研修を実施するほか、自治大学校が女性の幹部候補養成に位置づけている課程に昨年度に引き続き、女性係長を派遣するとともに、市町村アカデミー、国際文化アカデミー及び四国地方整備局等の外部研修機関が実施する研修に職員を積極的に派遣した。 また、次年度に向けた研修プログラムを策定した。 ○アンケート中「よく理解できた」「概ね理解できた」の比率 目標90%、実績96%				
				予算額(円)	7,287,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		5,477,638		計画どおり		人財育成基本方針及び研修概要に基づき、計画的に研修を実施する。また、職員のニーズや行政課題等に対応するべく、必要に応じて、新たな研修を追加して実施する。		
財源内訳	国					指標		平成28年度
	県			アンケート中「よく理解できた」「概ね理解できた」の比率(%)		93	96	96
	地方債							
		その他	583,843					
		一般財源	4,893,795					
翌年度繰越額(円)								

5		担当名	人事課	施策の成果等										
事業名		組織・機構の簡素合理化事業		〈平成30年度の取り組み〉 ○必要に応じた組織・機構の見直し 各所属長及び部長に対して事務執行体制に関する調査・ヒアリングを実施した上で、鳴門市能率審議会に諮り、組織・機構の再編成を行った。 ○部・課等の削減数 目標1減、実績1増										
				予算額(円)	-	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)		-		未達成	職員数の削減に応じた簡素で効率的な組織体制を構築するため、部・課等の削減による組織のスリム化を検討し、「第九」ブランド化推進室を文化交流推進課に統合するなど組織の見直しを行ったが、大規模施設の業務を所掌する特定事業推進課と就学前教育・保育ニーズを検討する幼保連携推進室を新設することとなったため。	実施内容については、平成30年度の手法を継続するが、市民サービスの質を一定以上に維持できるのであれば組織の見直しは最小限にとどめ、市民にわかりやすい組織づくりに努める。								
									財源内訳	国				
										県				
										地方債				
										その他				
一般財源														
翌年度繰越額(円)														

6		担当名	税務課	施策の成果等										
事業名		市税徴収率向上対策事業		〈平成30年度の取り組み〉 ○口座振替加入の促進 ○滞納整理の推進 (徳島滞納整理機構との連携による収入未済額の回収) など ○未課税家屋への調査及び課税の推進 納税者に郵送用口座振替依頼書を配布し、口座振替加入者の増加を図った。 市税徴収員の個別訪問による納付催告を実施するとともに、滞納整理では、税務調査による担税力の把握及び滞納処分を実施し、高額・悪質案件については徳島滞納整理機構と連携の上、未済額の回収に努めた。 未課税家屋の調査を実施し、税負担の公平性確保に努めた。 ○市税徴収率(現年+滞繰) 目標93.6%、実績96.6%										
				予算額(円)	11,978,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)		10,135,636		計画どおり		現年度の未納をできるだけ減らすべく、納税者の担税力を早期に把握し、滞納整理を進めていく。未課税家屋については、引き続き調査を進める。								
									財源内訳	国				
										県				
										地方債				
										その他				
一般財源	10,135,636	現年度収入未済額(千円)	87,623	83,416	59,539									
翌年度繰越額(円)														

7		担当名	秘書広報課				施策の成果等																
事業名	広報なると・テレビ広報充実事業		<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○魅力的な広報紙づくり ○テレビ広報なるとの放映</p> <p>広報なるとでは、広報戦略プランに基づき、より正確かつ分かりやすい情報を提供するため、行政用語を平易な言葉に言い換えたり、イラスト、写真の適切な使用など、受け手の目線に立った広報紙の作成に努めた。</p> <p>また、平成30年が「第九」アジア初演100周年にあたることから、多くの市民とともに祝賀する機運を高められるような紙面・広報番組作りに努めた。</p> <p>広報モニターについては、幅広い世代の声を紙面・番組に反映させるため、大学生や女性の方に就任いただいた。</p> <p>○広報モニターの肯定的評価割合 目標70%、実績86.3%</p>																				
	予算額(円)	12,811,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策																		
決算額(円)	12,065,760	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国</td> <td></td> <td rowspan="5">計画どおり</td> <td rowspan="5">未達成の理由</td> <td colspan="4" rowspan="5"> 広報なるとでは、今後もより効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動に努める。テレビ広報では、タイムリーな情報提供を意識した番組作りを心掛ける。また、広報モニターには引き続き若い世代の方に担っていただき、多様な意見を抽出できるようにする。 </td> </tr> <tr> <td>県</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>780,118</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,285,642</td> </tr> </table>	財源内訳	国		計画どおり	未達成の理由	広報なるとでは、今後もより効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動に努める。テレビ広報では、タイムリーな情報提供を意識した番組作りを心掛ける。また、広報モニターには引き続き若い世代の方に担っていただき、多様な意見を抽出できるようにする。				県		地方債		その他	780,118	一般財源	11,285,642	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
財源内訳	国				計画どおり							未達成の理由	広報なるとでは、今後もより効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動に努める。テレビ広報では、タイムリーな情報提供を意識した番組作りを心掛ける。また、広報モニターには引き続き若い世代の方に担っていただき、多様な意見を抽出できるようにする。										
	県																						
	地方債																						
	その他			780,118																			
	一般財源	11,285,642																					
		広報モニターの肯定的評価割合(%)	85.4	84.8	86.3																		
翌年度繰越額(円)		広報紙による市政の特集回数(回)	10	7	8																		

8		担当名	情報化推進室				施策の成果等																
事業名	イメージアップ戦略推進事業		<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○イメージアップ小冊子、カレンダーの作成 ○イベント広報費用への助成 ○写真・動画コンクールの開催</p> <p>小冊子「鳴門やけん」の縫製編、和菓子編を制作し、市内の小学5・6年生や市内外の各施設に配布したほか、イメージアップカレンダー「ナルトメイド」の作成、写真動画コンテスト「Narustagram」を実施した。</p> <p>“鳴門へおいでよ”イベント広報活動支援補助金を交付した。</p> <p>○イメージアップ事業実施数 目標4件、実績4件</p>																				
	予算額(円)	5,056,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策																		
決算額(円)	4,304,724	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国</td> <td></td> <td rowspan="5">計画どおり</td> <td rowspan="5">未達成の理由</td> <td colspan="4" rowspan="5"> 引き続き、小冊子・カレンダーの作成、及び写真動画コンテストの実施、イベント広報費用への助成を行い、鳴門市のイメージアップを図る。 </td> </tr> <tr> <td>県</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,304,724</td> </tr> </table>	財源内訳	国		計画どおり	未達成の理由	引き続き、小冊子・カレンダーの作成、及び写真動画コンテストの実施、イベント広報費用への助成を行い、鳴門市のイメージアップを図る。				県		地方債		その他		一般財源	4,304,724	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
財源内訳	国				計画どおり							未達成の理由	引き続き、小冊子・カレンダーの作成、及び写真動画コンテストの実施、イベント広報費用への助成を行い、鳴門市のイメージアップを図る。										
	県																						
	地方債																						
	その他																						
	一般財源	4,304,724																					
		イメージアップ事業実施数(件)	6	4	4																		
翌年度繰越額(円)																							

企画総務部

9		担当名	情報化推進室	施策の成果等			
事業名	電子自治体情報化戦略推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○業務システムの効率的な連携の推進 ○情報セキュリティ対策の推進</p> <p>「情報化投資事前協議書」等による情報化投資の一元管理体制の徹底を図り、全庁的な視点による効果的な情報化投資の推進に努めた。 基幹業務システムのリース期間満了を見据え、関係部署等とも連携しながら、次期システム構成等についての具体的な検討や更新に向けた調整を行った。 庁内ネットワーク端末の円滑な更新を実施できるよう、更新計画を立てた。 ○事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合 目標100%、実績100%</p>				
			予算額(円)	-	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)	-		計画どおり		引き続き、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進を図るとともに、基幹業務システムについては、円滑な更新作業を行う。		
	財源内訳	国					
		県					
		地方債					
		その他					
一般財源		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
翌年度繰越額(円)			事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合(%)	100	100	100	

10		担当名	戦略企画課	施策の成果等			
事業名	鳴門産品販路開拓支援事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○商談会を通じた販路開拓支援</p> <p>地場産品の販路開拓を行うため、地方銀行と協力し、「地方銀行フードセレクション」や「『食の魅力』発見商談会」の出展ブースの買い取りを行うなど、市内事業者4社の出展支援を実施した。</p> <p>○事業活用事業者数 目標5社、実績4社</p>				
			予算額(円)	648,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)	432,000		ほぼ計画どおり		商談会への参加を通じて、より販路拡大につながる可能性のある事業者を優先して掘り起こしてもらえよう銀行と連携して実施していく。		
	財源内訳	国					
		県					
		地方債					
		その他					
一般財源	432,000	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
翌年度繰越額(円)			事業活用事業者数(社)	4	5	4	

11		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名	なるとビジネスプランコンテスト開催事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○なるとビジネスプランコンテストの開催 ○優秀者等への創業支援</p> <p>22件のプランの応募があり、プラン作成講座や書類審査の結果、6件を最終選考の対象とした。またプレゼンテーション講座の開催やプランのブラッシュアップを経て、最終選考会をキョーエイ4階で実施。公開でプレゼンテーションを行い、グランプリ1件、準グランプリ1件を選出した。</p> <p>○プラン応募者数 目標15件、実績22件</p>					
			予算額(円)	1,050,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
財源内訳	決算額(円)		868,864	計画どおり		<p>鳴門市の事業者または、鳴門の資源を活用したプランという範囲で募集をしているため、応募件数の確保が課題である。商工関係団体や市内企業等との連携を密にするとともに、応募しやすいテーマ等を検討する。また、過去の受賞者へのフォロー体制を整える。</p>		
	国		指標			平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県		プラン応募者数	16	20	22		
	地方債							
	その他							
	一般財源	868,864						
翌年度繰越額(円)								

12		担当名	戦略企画課・スポーツ課	施策の成果等				
事業名	ASAトライアングルを結ぶサイクリングツーリズム推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○大鳴門橋陸路輸送 ○サイクリスト受入態勢整備 ○関連イベントの開催 など</p> <p>淡路-鳴門間を自転車で往来できるよう自転車輸送を実施したほか、「サイクリングコース」や「おもてなしスポット」を掲載した「ASAサイクリングコースマップ」の周知、「レンタサイクル事業」の実施。PR動画の制作を行った。また、島田島ハーフマラソンの開催や、鳴門・南あわじ渦潮ファンライドを報知新聞社と共催で行うなど、関連イベントを実施した。</p> <p>○3市の交流人口増加数 目標6,000人、実績2,063人</p>					
			予算額(円)	43,500,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
財源内訳	決算額(円)		32,626,547	未達成	<p>現状ではサイクリストにとっての鳴門の認知度はそれほど高くないため、イベント等への参加者の集客を図れなかったため。</p>	<p>サイクリストを呼び込むための環境整備や積極的な広報活動、関係イベント等の各種施策を引き続き行っていく必要がある。また、自転車輸送の方法についても検討が必要である。</p>		
	国	16,313,274	指標			平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県		3市の交流人口増加数			498	2,063	
	地方債							
	その他	16,313,273						
	一般財源							
翌年度繰越額(円)								

13		担当名	施策の成果等				
		戦略企画課・特定事業推進課・情報化推進室	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○四国の関所イベントの開催 ○CM、動画等によるPR</p> <p>交流拠点施設の整備にかかる基本計画の策定や、国土交通省との間で相互協力等を定めた基本協定の締結などを実施。 「四国の肉グルメ&祭りフェス」や「NARUTO ART GATE ILLUMINATION 2018」など、県内外からの集客を図るイベントを実施するとともに、鳴門市プロモーション動画「BeyondNaruto」を作成し、県内外に情報発信を行った。</p> <p>○交流人口の増加数 目標8,000人、実績28,000人</p>				
事業名		四国のゲートウェイ推進事業					
予算額(円)		99,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		59,059,987	計画どおり		集客のための各イベントについては、費用対効果などの観点から今後も継続的に取り組んでいく事業と、縮小する事業の見極めを行う必要がある。		
財源内訳	国	24,691,404					
	県						
	地方債						
	その他	34,368,583					
翌年度繰越額(円)		23,000,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
			交流人口の増加数			38,000	28,000

14		担当名	施策の成果等				
		戦略企画課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○出逢いの機会を創出する事業への支援</p> <p>鳴門市内で事業者が行う婚活イベントに対し、補助金を交付した。</p> <p>○婚活イベント支援数 目標2件、実績3件</p>				
事業名		地域婚活支援事業					
予算額(円)		1,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		421,000	計画どおり		周知方法については、公式ウェブサイト、広報紙、テレビ広報等のほか、婚活イベントを開催している団体等に呼びかけ、支援数を増加させる。		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
翌年度繰越額(円)		421,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
			婚活イベント支援数(件)		3	2	3

企画総務部

15		担当名	戦略企画課	施策の成果等							
事業名	大学リレーマラソン実施事業		<平成30年度の取り組み> ○大学リレーマラソンの実施 10月7日に第4回鳴門リレーマラソンを開催し、57チーム626名が参加した。 ○参加人数 目標500人、実績626人								
	予算額(円)	500,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)	152,857	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
国								参加人数(人)	707	783	626
県											
地方債											
その他											
一般財源	152,857										
翌年度繰越額(円)											

16		担当名	戦略企画課	施策の成果等							
事業名	鳴門駅周辺整備事業		<平成30年度の取り組み> ○既存駐輪場の撤去 ○ロータリー改修工事 など 鳴門駅周辺既設駐輪場撤去及び駅前広場舗装補修工事、案内看板の作成等を実施した。 また、駅前足湯ひろいで~の施設整備を行った。 ○鳴門駅周辺整備進捗状況 目標 完了、実績 完了								
	予算額(円)	21,792,240	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)	20,780,539	財源内訳	完了	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
国								鳴門駅周辺整備進捗状況	西側自歩道完成・ロータリー実施計画策定	一部竣工	完了
県											
地方債											
その他											
一般財源	20,780,539										
翌年度繰越額(円)											

17		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		公共交通対策事業		<平成30年度の取り組み> ○地域バス・協定路線の運行 ○新公共交通体制の検討 協定路線の乗客調査を実施するとともに、利用者の利便性向上のため、他のバス路線やJR四国との乗り継ぎを改善し、大麻線及び鳴門公園線の時間変更を実施した。 ○再編済み路線数（全7路線） 目標7本、実績7本				
				予算額(円)	138,240,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		137,113,930		計画どおり		乗客調査を行い、利用実態の把握に努め、路線の効率化を検討する。 市民との協働による新たな公共交通の検討を行いながら、地域が主体となって自らが作り育てるという意識の醸成に努める。		
						財源内訳	国	
		地方債		再編済み路線（全7路線）数（本）		7	7	7
		その他	1,085,421					
		一般財源	136,028,509					
翌年度繰越額(円)								

18		担当名	戦略企画課	施策の成果等				
事業名		総合戦略推進事業		<平成30年度の取り組み> ○総合戦略に掲げる個別事業の検討及び推進 平成28年度に調査検討を行った各事業を実施した。 また、総合戦略に掲げる施策について調査・検討を行った。 ○事業実施数 目標4件、実績4件				
				予算額(円)	4,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		-		計画どおり		次期総合戦略の策定に向けて、総合戦略の事業分析及び効果検証を実施し、関係各課と調整を行っていくことが必要。		
						財源内訳	国	
		地方債		事業実施数（件）		0	4	4
		その他						
		一般財源						
翌年度繰越額(円)								

企画総務部

19		担当名	戦略企画課	施策の成果等			
事業名	行政評価推進事業（市民等による事業評価事業）		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○実施計画掲載事業に対する行政評価の実施 ○市民による事業評価の実施</p> <p>総合計画実施計画全事業を対象に行政評価を行った。また総合計画審議会にて、事業評価を行った。</p> <p>○行政評価実施事務事業数 目標146件、実績146件</p>				
			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)	183,000						
決算額(円)	120,000						
財源内訳	国		計画どおり		従来どおりの内部評価及び外部評価を実施する。		
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	120,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			行政評価実施事務事業数		150	151	146

20		担当名	戦略企画課	施策の成果等			
事業名	「ふるさと納税寄附金」推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○パンフレット作成によるPR ○ポータルサイト受付窓口の拡充</p> <p>ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を新規登録し、寄附窓口を増やすことで寄附者の増加に努めた。 寄附金を財源とし、21事業を実施。市公式ウェブサイトに掲載し、寄附者への報告を行うことでリピーターの確保に努めた。 ポータルサイトを通じての寄附については記念品写真が重要視されることから、記念品写真の撮影及び掲載業務を委託することで、寄附者の増加を図った。 ○寄附金額 目標250,000千円、実績317,188千円</p>				
			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)	152,000,000						
決算額(円)	142,758,746						
財源内訳	国		計画どおり		ふるさと納税市場規模は拡大を続けるものの、ふるさと納税制度が改正されたことに伴い記念品選定基準、周知広報について様々な規定が設けられたため、規定に沿った状態で事業の拡充を進めていけるよう運用方法の検討を進める。		
	県						
	地方債						
	その他	142,758,746					
一般財源		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			寄附金額（千円）		155,261	318,346	317,188

21		担当名	財政課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
事業名	スーパー改革プラン推進事業		○スーパー改革プラン2020の進捗管理							
			<p>計画の進捗管理を通じて、各担当課との情報共有を図るとともに、鳴門市行政改革推進本部において、行財政改革の推進に向けた課題等について議論を行った。</p> <p>また、予算編成過程においても、計画に掲げる中期財政収支見通しや財政健全化指標に留意しつつ、本市の将来をしっかりと見据えた未来志向のまちづくりを着実に推進できる予算となるよう努めた。</p>							
予算額(円)		-		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		-		計画どおり		現時点において、財政健全化目標の数値は達成しているが、本市の財政状況は依然として厳しいことから、引き続き着実な行財政改革に取り組む。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					普通会計地方債残高(臨財債除く)(百万円)	16,731	17,133	16,704	
	地方債					普通会計基金残高(百万円)	3,090	2,995	3,466	
	その他									
一般財源	615,000									
翌年度繰越額(円)										

22		担当名	特定事業推進課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
事業名	(新)市役所本庁舎整備事業		◎市民アンケートの実施、有識者会議での検討							
			◎庁舎の現状把握と課題の整理							
				<p>有識者からなる新庁舎建設基本計画検討委員会を立ちあげ、新庁舎建設にあたってのコンセプト等について検討した。</p> <p>市民アンケート、ワークショップ等を実施し、平成31年1月に基本計画を策定した。</p> <p>また、現庁舎における物品・文書量や会議室の利用状況等の調査を行い、オフィススタンダードを作成した。</p>						
予算額(円)		113,716,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		15,245,560		計画どおり		基本計画に基づき、令和元年度中に、基本設計を完成させる。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					新庁舎の建設			基本計画策定	
	地方債									
	その他	14,630,560								
一般財源	615,000									
翌年度繰越額(円)		93,000,000								

23		担当名	施策の成果等						
		危機管理課	<平成30年度の取り組み> ○市総合防災訓練の実施 ○出前講座、広報などによる普及啓発 鳴門市総合防災訓練を実施するとともに、各地区自主防災会が地域で訓練を実施し、防災意識の高揚を図った。 また、出前講座等を開催し防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等により、市民に防災情報を提供した。平成30年度については、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を萩原地区で実施した。 ○自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数 目標42組織数、実績42組織数						
事業名		地震等災害対策普及啓発事業							
予算額(円)		276,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		271,047	計画どおり		地域によって防災に対する意識や被害想定も異なることから、各地域の実情や特色を把握し、それらを考慮した啓発活動の実施が課題である。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				出前講座(回数)	21	13	21	
	地方債								
	その他								
一般財源	271,047								
翌年度繰越額(円)									

24		担当名	施策の成果等						
		危機管理課	<平成30年度の取り組み> ○自主防災組織の活動支援 組織運営や資機材整備、避難路整備等について助成金の交付を行うとともに、自主防災組織活動活性化助成金制度の活用を促し、組織活動の活性化を図った。 また、自主防災会の会合や訓練に参加し、活動意欲の高揚を図った。さらに、コミュニティ助成事業の実施主体となる組織を選定するための要件を、各地区自主防災会に示すことで、自主防災会の活動目標を明確化した。 ○訓練・啓発等実施組織数 目標42組織数、実績42組織数						
事業名		自主防災活動促進事業							
予算額(円)		5,907,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		5,361,784	計画どおり		さらなる自主防災組織の活動推進に向けて、組織の財政的不安を解消する対策や組織活動の意欲の減少を防ぐ対策が必要。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				訓練・啓発等実施組織数	40	34	42	
	地方債								
	その他	2,000,000							
一般財源	3,361,784								
翌年度繰越額(円)									

25		担当名	危機管理課	施策の成果等				
事業名		災害用備蓄事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○災害用物資の配備</p> <p>携帯トイレなどの生活必需品の物資に加え、アレルギー対応の食料や避難所運営に必要な資機材等について備蓄を行った。 また、賞味期限切れ間近となったアルファ化米を活用し、市民への災害用備蓄の啓発を行った。</p> <p>○アルファ化米の備蓄量 目標39,775食、実績39,840食</p>				
				予算額(円)	9,591,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		<p>現在、計画的な物資の備蓄を行う体制が整備されているが、災害時に、より迅速に対応するためには、保管場所や運搬方法等について検討を要する。</p>		
		国						指標
		県	738,000	アルファ化米の備蓄量(食)		39,840	39,840	39,840
		地方債						
		その他	3,000,000					
一般財源	1,006,274							
翌年度繰越額(円)								

26		担当名	危機管理課	施策の成果等				
事業名		ハザードマップ作成・見直し事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○各種ハザードマップの周知・啓発を進めるとともに適宜見直しを図る。</p> <p>ハザードマップについて、窓口での配布をするとともに出前講座にて使用した。 また、新たなハザードマップに関する情報についても県の被害想定との作成などの情報収集を行った。</p> <p>○ハザードマップの作成 目標 新池川ハザードマップの改訂、高潮ハザードマップの作成に向けての調査・研究 実績 ー</p>				
				予算額(円)	-	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		計画どおり		<p>徳島県から今年度新池川の浸水想定の見直し結果が発表される見込みであり、公表され次第、ハザードマップの改訂作業のための検討に着手する。</p>		
		国						指標
		県		ハザードマップの周知(人数)		813	59,048	928
		地方債						
		その他						
一般財源								
翌年度繰越額(円)								

27		担当名	市民協働推進課				施策の成果等				
事業名	消費者相談窓口充実事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○消費生活に関する苦情・相談対応 ○消費生活センターの周知 ○講演会、出前講座等の開催による啓発 ○相談員のレベルアップ（研修等）</p> <p>市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行った。また、高齢者や障がい者等の消費者被害防止に向けた取り組みを効果的かつ円滑に行うことを目的とした消費者被害防止見守りネットワークにおいてセンター利用の周知啓発を行った。 広報など等に啓発記事を掲載したほか、相談員による出前講座の実施、消費者問題講演会を他のイベントと同時開催するなどし、消費者トラブル防止に向けた啓発を行った。</p> <p>○消費生活センター相談件数 目標300件、実績354件</p>									
		予算額(円)	5,976,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)	5,229,246	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	市消費生活センターにおける相談業務の継続と「鳴門市消費者被害防止見守りネットワーク」を活用した見守り体制の強化を図るとともに、地域・学校での出前講座やチラシ配布等による消費者教育の啓発強化に努める。			
国								消費者問題講演会開催（回数）	1	1	1
県	1,674,000							消費者問題講演会参加人数（人）	120	150	150
地方債											
その他											
一般財源	3,555,246	翌年度繰越額(円)									

28		担当名	市民協働推進課				施策の成果等				
事業名	市民協働のまちづくり推進事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○We Loveなるとまちづくり活動応援補助金による市民の自主的活動の支援 ○まちづくり団体の活動に対するサポート ○協働拡充に向けた環境整備</p> <p>「We Loveなるとまちづくり活動応援補助金」については、前年度に引き続き行政提案型部門と市民提案型部門を設けて、市民活動団体による地域の課題解決に向けての支援を行った。 SNS等を活用し、市民の主体的なまちづくりに関する情報を発信し、市民の主体的なまちづくり活動のサポートを行った。 また、市民の地域活動を支援するため、貸出し備品にテント3張りを新たに追加し周知を図った。</p> <p>○市民との協働事業数 目標140事業、実績165事業</p>									
		予算額(円)	3,355,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)	3,294,569	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	自治基本条例に掲げる市民等が主役のまちづくりの実現に向けて、市民活動団体やNPO団体等が実施する活動を支援するとともに、市公式ウェブサイトや広報紙等を活用し、情報発信に努める。			
国								市民等との協働事業数（事業）	159	161	165
県								市民協働のまちづくりウェブサイト更新回数（回）	55	47	68
地方債											
その他	2,492,000										
一般財源	802,569	翌年度繰越額(円)									

29		担当名	施策の成果等			
		市民協働推進課	<平成30年度の取り組み> ○地域づくり事業への支援 ○自治振興会相談業務の実施 各地区自治振興会に「地域づくり事業活性化補助金」を交付するとともに、活動・行事等の情報発信を行い各地区におけるまちづくり活動を支援した。 地区自治振興会会長会を開催し、地域が抱える課題等の把握・情報交換に努めた。また、町内会への加入率向上のため、窓口で加入促進パンフレットを配付したほか、宅建事業者協力店舗に当該パンフレットを配付し、契約者等に当該パンフレットを配付し加入を呼びかけた。 ○地区自治振興会と協働して実施している事業 目標20件、実績23件			
事業名		自治振興会連携促進事業				
予算額(円)		11,004,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		11,004,000	計画どおり		各地区におけるまちづくり活動の支援や情報発信を行うとともに、町内会への加入促進を図る。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	11,004,000	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			地区自治振興会と協働して実施している事業(事業)	20	24	23

30		担当名	施策の成果等			
		市民協働推進課	<平成30年度の取り組み> ○コミュニティ活動に必要な備品等の整備に対する支援 木津神観音おどり保存会の活動を維持するため、必要な備品の新調(櫓の新調)に対して助成を行うとともに、地域のまつりで観音おどりを披露するなど、伝承文化を次世代に引き継ぐ活動を地域とともに実施した。 ○助成を受けた団体数(累計) 目標1(36)団体、実績1(36)団体			
事業名		コミュニティ助成事業				
予算額(円)		2,500,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		2,500,000	計画どおり		(財)自治総合センターより募集があれば、地域の要望に基づき応募を継続して行う。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	2,500,000				
一般財源		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			助成を行った団体数(団体)	1	1	1
			助成を受けた団体数(累計)(団体)	34	35	36

市民環境部

31		担当名	市民課	施策の成果等				
事業名		(新) コンビニエンスストア証明書交付事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>◎システムの構築と交付開始</p> <p>「コンビニエンスストア証明書交付事業」を開始するため、システムの導入・構築を進めた。また、コンビニ交付に伴う条例等の一部改正を行い、事業開始に向けて「広報なると」「テレビ鳴門」等で周知広報を行った。 マイナンバーカードの普及促進に努めた。</p> <p>○コンビニエンスストア証明書交付システムの導入 目標1、実績1</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		48,024,000		完了				
決算額(円)		47,053,271						
財源内訳	国			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県			コンビニエンスストア証明書交付システムの導入				1
	地方債							
	その他							
一般財源		47,053,271						
翌年度繰越額(円)								

32		担当名	市民課	施策の成果等				
事業名		(新) 事前登録型本人通知制度導入事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>◎システムの構築と制度導入</p> <p>申請書については、市民にわかりやすい様式の作成に努めた。ポスターを作成し、広報なると、庁内モニター、ウェブサイト等を活用し、市民に制度の周知を行った。</p> <p>○事前登録型本人通知制度の導入 目標1、実績1</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		4,500,000		完了				
決算額(円)		4,449,600						
財源内訳	国			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県			事前登録型本人通知制度の導入				1
	地方債							
	その他							
一般財源		4,449,600						
翌年度繰越額(円)								

33		担当名	スポーツ課	施策の成果等				
事業名	「頑張れ！ヴォルティス」 なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○プロスポーツを通じた交流とにぎわい創出 ○アウェイゲーム（県外）での観光・特産品PR</p> <p>鳴門市民デーでは、市スポーツアドバイザーの里崎智也さんと連携し、トークショー等を実施し会場のにぎわいを創出した。 転入者のホームゲーム招待事業やヴォルティスブルー化プロジェクトとして、デザインマンホールなどJR鳴門駅前の装飾、大道銀天街へのタペストリー設置、スタジアム周辺での花植えを実施し、応援機運の醸成を図った。 市内いきいきサロンでの健康教室の実施など、徳島ヴォルティスと連携し、高齢者の健康増進をすすめた。 アウェイゲーム会場やホーム会場に訪れたアウェイサポーターに対して、本市の特産品や「第九」100周年のPRを行い、本市の魅力を発信した。</p> <p>○ホームゲーム平均観客数 目標5,200人、実績4,997人</p>					
			予算額(円)	3,007,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)	1,805,999	財源内訳	ほぼ計画どおり		市民参加型のイベント等を企画し、市民の応援機運の醸成を図るとともに、アウェイ戦での観光PRの実施により県外からの誘客促進を図る。			
		国						
		県						
		地方債						
		その他	1,805,999	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		一般財源		市民の機運醸成を図るイベント数（回）	8	9	9	
翌年度繰越額(円)				アウェイゲームでの観光PR（回）	2	4	5	

34		担当名	スポーツ課	施策の成果等				
事業名	鳴門市体育協会運営支援事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○鳴門市体育協会の運営支援</p> <p>各競技団体において市民体育祭をはじめとする大会等を開催。国民体育大会等のスポーツ大会へ出場する者に対し、出場補助金を支出したほか、体育・スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者の功績を称え、表彰した。 各競技団体の大会開催回数や、スポーツ振興に繋がる施策の実施状況に応じて、活動費として補助金の支出を行った。</p> <p>○全国大会等出場回数 目標20回、実績36回</p>					
			予算額(円)	1,245,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)	1,245,000	財源内訳	計画どおり		助成制度を通じて各競技団体へ支援を行うとともに、各団体の活動等をスポーツサイト（市公式ウェブサイト）で紹介することにより、市民のスポーツに対する関心を高める。			
		国						
		県						
		地方債						
		その他		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		一般財源	1,245,000	体育協会加盟競技者数（人）	6,646	6,488	6,216	
翌年度繰越額(円)				全国大会等出場回数（回）	27	34	36	

35		担当名	スポーツ課	施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉				
事業名		総合型地域スポーツクラブ支援事業		<p>○総合型地域スポーツクラブの活動支援</p> <p>NARUTO総合型スポーツクラブ及び一般社団法人NICEへ、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来に向けて自立した総合型地域スポーツクラブとなるよう支援を行った。</p> <p>また、生涯スポーツ推進事業やチャレンジデーでのイベントを通じて、総合型地域スポーツクラブの普及や活動の支援も行った。</p> <p>○参加人数（のべ） 目標16,000人、実績31,161人</p>				
予算額(円)		200,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		200,000		計画どおり		両団体が自主財源を主とし、継続的に自立した活動ができる総合型スポーツクラブとなるよう、支援のあり方を引き続き検討していく。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	一般財源	200,000		プログラム開催回数（回）		2,000	2,571	2,789
翌年度繰越額(円)				参加のべ人数（人）		24,040	29,740	31,161

36		担当名	スポーツ課	施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉				
事業名		市民総参加型スポーツイベント実施事業		<p>○鳴門市チャレンジデーの開催</p> <p>5月30日の鳴門市チャレンジデーにおいて、15分以上運動してもらえるよう市内各所で啓発活動を行うとともに、市スポーツアドバイザーである里崎智也氏によるイベント会場訪問や「第九」「コウノトリ」関連イベント等により盛り上げを図った。</p> <p>○参加率 目標60.0%、実績63.6%</p>				
予算額(円)		300,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		300,000		計画どおり		開催についてのPR活動を積極的に行うとともに、本事業の注目度を向上させる施策を盛り込むなど、参加率の向上に取り組む。		
財源内訳	国							
	県							
	地方債							
	その他			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	一般財源	300,000		参加者数（人）		35,142	38,115	37,235
翌年度繰越額(円)				参加率（%）		58.5	64.0	63.6

市民環境部

37		担当名	スポーツ課	施策の成果等						
		〈平成30年度の取り組み〉								
		○スポーツの機会を提供する事業への支援								
事業名		生涯スポーツ推進事業			<p>スポーツ推進に取り組む団体からの企画提案を募集し、選定委員会において補助団体を決定した。市内3団体への支援により、様々な世代を対象とした事業が実施された。</p> <p>○生涯スポーツ推進事業イベントへの参加者数 目標960人、実績1,023人</p>					
予算額(円)		600,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		450,000		計画どおり		実施団体の固定化等の理由により、事業の見直しを図り、本事業において特に効果の高かった就学前の子どもや障がい者を対象とした事業展開により生涯スポーツを推進する。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					生涯スポーツ推進事業実施団体数(団体)		4	3	3
	地方債					生涯スポーツ推進事業イベント参加者数(人)		1,081	640	1,023
	その他									
一般財源	450,000									
翌年度繰越額(円)										

38		担当名	文化交流推進課	施策の成果等						
		〈平成30年度の取り組み〉								
		○第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画の策定								
事業名		第2期文化のまちづくり基本計画策定事業			<p>平成31年3月に「鳴門市文化のまちづくり審議会」を開催し、第1期鳴門市文化のまちづくり基本計画実績報告を行うとともに、第2期基本計画策定にむけた方針等について検討を行った。また、鳴門市文化会館について、施設を更新する場合の影響等について、市外施設状況等を調査するとともに、低額で安全を確保できる耐震改修手段について調査研究し、施設の更新も含めた検討を行った。</p> <p>○第2期基本計画策定 目標 計画策定、実績 未策定</p>					
予算額(円)		100,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		70,000		未達成	第2期文化のまちづくり基本計画を策定するにあたり、市民の文化活動の状況や要望、既設の文化施設(特に文化会館)に関する市民の考えを把握するためのアンケート調査等を実施し、市の現状に即した今後の方針や施策を検討した上で計画を策定することとしたため。	市民アンケート調査及び市内文化活動団体等へのヒアリング調査等を実施し、市民の文化活動の状況やニーズ等を把握し、第2期基本計画に反映させる。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					第2期基本計画策定			未策定	未策定
	地方債									
	その他									
一般財源	70,000									
翌年度繰越額(円)										

市民環境部

39		担当名	文化交流推進課				施策の成果等			
事業名		文化振興事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○文化展、市展、芸能祭の開催等 ○音響、照明機器等の貸出しによる支援</p> <p>鳴門市芸術祭として、文化展、市展、芸能祭を開催し、市民文芸を発刊した。また、文化月間協賛イベントの広報活動、市民ギャラリーなどの文化事業を実施したほか、文化活動の活性化のため、文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行った。</p> <p>○文化ボランティア団体数 目標30団体、実績24団体</p>						
				予算額(円)	1,083,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		1,067,760		ほぼ計画どおり		<p>鳴門市芸術祭の開催や音響機器等の貸出、各種文化事業の実施など、文化・芸術を通じたにぎわいづくりを推進する。</p>				
財源内訳	国							指標		平成28年度
	県			芸術祭開催延べ日数(日)		26	27	27		
	地方債			市民文化講座数(講座)		17	16	16		
	その他	1,800								
	一般財源	1,065,960								
翌年度繰越額(円)										

40		担当名	文化交流推進課・観光振興課				施策の成果等			
事業名		国際・国内交流推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○中国友好都市などとの交流事業 ○第22回リュウ市姉妹都市親善使節団の受入 ○会津若松市への訪問 ○張家界市訪問団の受入</p> <p>第22回鳴門市姉妹都市親善使節団員を本市に迎え、両市民の友好交流を深め、次世代の国際交流を担う人材育成を行った。 張家界市人民代表大会主任をはじめとする訪問団が来鳴し、市議会等との意見交換や観光資源の視察を行うなど、両市について理解を深めた。</p> <p>○使節団新規参加者の割合 目標58%、実績54%</p>						
				予算額(円)	4,837,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		2,715,037		ほぼ計画どおり		<p>姉妹都市交流において、市民同士の交流や若い世代の交流の促進を図る。</p>				
財源内訳	国							指標		平成28年度
	県			使節団新規参加者の割合(リュウ市・鳴門市)(%)		62	66	54		
	地方債			使節団への学生の参加者数(リュウ市・鳴門市)(人)		12	12	11		
	その他	300,000								
	一般財源	2,415,037								
翌年度繰越額(円)										

市民環境部

41		担当名	施策の成果等						
		文化交流推進課・戦略企画課・学校教育課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○啓発、次世代育成事業等の推進 ○100周年記念演奏会開催 ○ドイツ館周辺イルミネーション設置 ○各種記念事業の実施</p> <p>①観光産業化推進（収容所周辺ウォーキングイベント開催、メディア放送等、イルミネーション設置等） ②次世代育成（小学校での「なると第九」現地学習・合唱講習、ジュニア演奏会実施） ③啓発PR（巡回パネル展開催、県内外イベントでのPR活動、広報啓発グッズの作成配布、メディアを活用した広報活動、美術工芸展覧会の再現等） ④「第九」演奏会及び関連行事の実施（100周年記念演奏会・よみがえる「第九」演奏会、アフター交流会等） ○ドイツ館周辺への来訪者数 目標85,250人、実績81,417人</p>						
事業名		アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト推進事業							
予算額(円)		49,973,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		45,005,491	ほぼ計画どおり		プロジェクトは平成30年度で終了したが、今後も「なると第九」の歴史や意義を継承するとともに次世代育成を目指す取り組みを検討する。また、収容所跡の国指定史跡事業やユネスコ「世界の記憶」登録推進事業との連携を図る。				
財源内訳	国	15,807,373			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				ドイツ館周辺への来訪者数(人)		76,050	82,829	81,417
	地方債								
	その他	20,900,000							
一般財源	8,298,118								
翌年度繰越額(円)									

42		担当名	施策の成果等						
		文化交流推進課・ドイツ館	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○ユネスコへの登録申請準備 ○ウェブサイト、史料検索システムの運用、○講演会・企画展の開催 ○ドイツ館資料レプリカの作成</p> <p>①申請資料の抽出と台帳整理を行った。 ②県教育委員会と共同で調査検討委員会を開催した。 ③「板東俘虜収容所」関係資料保存管理計画を策定。 ④申請対象資料を保存していくための公開の手段としてレプリカの作成と、デジタル化作業、および図録の刊行と販売。 ⑤東京・京都における企画展の開催。 ⑥館内における企画展示とイベントの実施。 ○ドイツ館周辺への来訪者数 目標85,250人、実績81,417人</p>						
事業名		ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業							
予算額(円)		11,365,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		10,318,466	ほぼ計画どおり		周知広報活動については県外で成果を上げたことから、今後も継続することを検討したい。				
財源内訳	国	2,250,000			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				ドイツ館周辺への来訪者数(人)		76,050	82,829	81,417
	地方債								
	その他	2,500,000							
一般財源	5,568,466								
翌年度繰越額(円)									

市民環境部

43		担当名	環境政策課	施策の成果等				
事業名		環境学習推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○環境学習講座、施設見学の実施 ○「フクロウと子どもたちの森」の整備</p> <p>環境学習館において、環境学習に関する各種講座や施設内の見学を実施し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努めた。また、親子天体観測会を2回に分けて実施するなど、多くの市民が利用しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>○環境学習館利用者数 目標8,300人、実績7,147人</p>				
				予算額(円)	338,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		279,235		ほぼ計画どおり		<p>人気の高いイベントの拡大など、事業の効率性を考慮しながら利用者数増加への取り組みを検討する。</p>		
		国		イベント・講座実施数(件)		30	30	26
		県		環境学習館利用者数(人)		7,429	7,134	7,147
		地方債						
		その他	3,600					
		一般財源	275,635					
翌年度繰越額(円)								

44		担当名	環境政策課	施策の成果等				
事業名		再生可能エネルギー導入推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○再生可能エネルギーの導入検討</p> <p>環境省の「風力発電等に係るゾーニング導入可能性検討モデル事業」を活用し、里浦町沖の洋上風力導入の可能性について、ゾーニング評価マップの公表を行った。 庁内において鳴門市再生可能エネルギー導入検討会議を行い、再生可能エネルギー導入について検討を行った。</p> <p>○太陽光発電導入箇所 目標2箇所、実績0箇所</p>				
				予算額(円)	-	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		-		未達成		<p>太陽光発電導入については、太陽光パネル設置可能な公共施設への設置が概ね完了しているため。</p> <p>太陽光エネルギーの利用継続と、他の再生可能エネルギー導入について検討する。</p>		
		国		再生可能エネルギー導入に関する会議の開催(回)		7	0	0
		県		洋上ゾーニング評価マップ作成検討会議(回)		5	12	0
		地方債						
		その他						
		一般財源						
翌年度繰越額(円)								

市民環境部

45		担当名	環境政策課	施策の成果等				
事業名	地球温暖化対策実行計画推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○緑のカーテンコンテストの開催 ○クールビズ、ウォームビズ等の推進</p> <p>第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づき温暖化対策に取り組んだ。 市民への啓発として緑のカーテンコンテストの開催や市役所内でのクールビズやウォームビズの推進など、省エネ対策を推進した。また、広報なるを通じて、市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。</p> <p>○温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量） 目標20,610.7 t、実績19,518.9 t</p>					
			予算額(円)	91,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)	91,000		計画どおり		<p>全庁的に連携を取り合い、職員の意識啓発に取り組みながら、市民・事業所等にも環境に配慮した取り組みを促す。</p>			
	財源内訳	国						
		県						
		地方債						
		その他						
一般財源	69,189	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度		
翌年度繰越額(円)		電気使用量(千kwh)	20,880	21,953	21,462			
		温室効果ガス排出量(t)	21,349.2	19,631.8	19,518.9			

46		担当名	環境政策課	施策の成果等				
事業名	水域環境改善・浄化対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○河川等の水質調査の実施 ○EM活性液培養装置の貸与 ○EM活性液培養資材の提供</p> <p>城見橋・木津神橋付近の公共用水域で毎月水質調査を実施するとともに、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施した。 市民団体等と新池川の水辺環境改善事業に取り組み、また、川東地区においてはEM培養装置の機器を更新した。</p> <p>○EM培養装置貸与団体地区数 目標10箇所、実績8箇所</p>					
			予算額(円)	3,018,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)	3,018,000		ほぼ計画どおり		<p>EM普及のため、EM培養装置の市内全域設置を目指して、未設置の地域に対しての周知を図っていく。</p>			
	財源内訳	国						
		県						
		地方債						
		その他						1,000,000
一般財源	899,322	EM培養装置貸与団体地区数(地区)	8	8	8			
翌年度繰越額(円)		EM資材費(千円)	1,038	951	1,006			

47		担当名	施策の成果等				
		クリーンセンター 廃棄物対策課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○指定ごみ袋利用による家庭ごみの排出抑制 ○電気式生ごみ処理機、コンポストの購入補助、EMボカシの配布 ○ごみ減量等に関する啓発の推進</p> <p>電気式生ごみ処理機18基、コンポスト24個の購入補助、EMボカシ164個を配布した。 小学生に社会科副読本「くらしとごみ」を配布するとともに、ごみ減量スローガンコンクールを実施し、入賞作品をクリーンセンターに展示したほか、オリジナルマイバック運動を呼び掛けるなど、ごみ減量の啓発を行った。 また、ごみ分別ガイドブック2019を作成し、全戸配布を行った。</p> <p>○全体のごみ排出量（資源ごみ集団回収を除く） 目標17,524t、実績17,845t</p>				
事業名		ごみ減量対策事業					
予算額(円)		49,713,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		46,940,906	ほぼ計画どおり		<p>現在の事業を継続していくことに加えて、生ごみの水切りや雑がみ回収について、各地域団体へ出向いて説明と啓発を行い、ごみ減量に向けた取り組みがより一層強化できるよう働きかけていく。</p>		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他	46,940,906					
一般財源			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			全体のごみ排出量 (t)		51	47	42
					17,754	17,707	17,845

48		担当名	施策の成果等				
		クリーンセンター 廃棄物対策課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○資源ごみ回収団体への支援による資源ごみ回収促進 ○出前講座等による制度周知</p> <p>資源ごみ回収団体に対し、指定品目（新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・スチール缶・アルミ缶・古布類）の回収量に応じた報奨金（1kgあたり5円）を交付するとともに、雑がみ回収専用紙袋と缶類の回収に必要なビニール袋を提供した。 また、資源ごみ回収業者に指定品目の回収処分を委託した。</p> <p>○資源ごみ回収団体数 目標193団体、実績196団体</p>				
事業名		資源ごみ対策事業					
予算額(円)		12,596,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		10,395,408	計画どおり		<p>引き続き、資源ごみ回収制度の周知を図るとともに、各団体の抱える課題や問題の解決に向け個別に支援していく。</p> <p>また、資源ごみ回収団体の新設に努める。</p>		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他	10,395,408					
一般財源			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			資源ごみ回収団体回収量 (t)		1,846	1,714	1,669
			資源ごみ回収団体数 (団体)		194	195	196

市民環境部

49		担当名	施策の成果等			
		クリーンセンター 廃棄物対策課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○原材料等の提供 ○未結成地区への働きかけ ○不法投棄物撤去活動の支援</p> <p>不法投棄が多い山間部および海岸部を擁する地域においてはほぼパトロール隊が結成されており、パトロール隊の活動に対して、資材の提供や回収物の受入の支援を行うとともに、「鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会」が実施する不法投棄の未然防止のための事業に対して補助金を交付して活動の支援を行った。</p> <p>不法投棄監視パトロール隊未結成地区においては、新規結成に向けた働きかけを行った。</p> <p>また、官民協働による不法投棄物一斉撤去作業を亀浦港周辺で行った。</p> <p>○パトロール隊認定団体数 目標12団体、実績12団体</p>			
事業名		不法投棄監視市民パトロール支援事業				
予算額(円)		305,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		280,640	計画どおり		<p>不法投棄監視パトロール隊の新規結成に向けた取り組みとして、協議会役員と協議しながら未設置の自治振興会やボランティア団体に対して結成について働きかける。</p> <p>既存のパトロール隊に対しては、関係機関との連絡調整や資材の提供などを継続して行うとともに、補助金を支出することにより活動の幅が広がるよう支援していく。</p>	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	280,640	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			不法投棄連絡協議会の開催数(回)	6	4	5
			パトロール隊認定団体数(団体)	11	11	12

50		担当名	保険課	施策の成果等				
事業名	国民健康保険料収納対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○口座振替利用の促進 ○財産調査の実施 ○嘱託収納員による臨戸徴収の実施</p> <p>納付者の利便性向上及び収納率向上に効果が期待できる口座振替への加入促進のため、口座振替郵送用依頼書を作成し、配布を行うとともに、嘱託収納員による臨戸徴収を継続実施した。 また、滞納者には、電話催告や臨戸訪問等による納付交渉を随時行い、接触機会の確保に努めながら、財産調査による納付能力の把握と納付交渉を随時行った。 ○国民健康保険料収納率（現年度） 目標94.2%、実績95.9%</p>					
	予算額(円)	8,665,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	7,984,118	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国								納付者の利便性向上や口座振替の加入推進とともに、滞納者との接触機会を増やすことにより収入未済額の解消を目指す。
県								
地方債								
その他								
一般財源	7,984,118	国民健康保険料収納率（現年）（%）	94.8	95.9	95.9			
翌年度繰越額(円)		国民健康保険料収納率（現年+滞繰）（%）	87.7	87.7	88.3			

51		担当名	保険課	施策の成果等				
事業名	国保保健事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○保健指導の実施 ○糖尿病性腎症重症化の予防 ○早期介入保健指導事業の実施</p> <p>要治療者や重症化予防対象者に対して、保健師・管理栄養士による保健指導等を実施した。また、糖尿病が強く疑われる者を対象に、75g糖負荷試験を実施し、糖尿病の発症及び重症化予防を図った。 広報紙やLINE等の活用により、若年からの健診の必要性を広く周知を行い、若年者を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣病予備群の者には保健指導を行い、疾病の発症予防に繋げた。 医療費の現状や、節約する方法を周知し、医療費適正化の啓発に努めた。 ○重症化予防対象者への訪問率 目標70%、実績87.6%</p>					
	予算額(円)	23,488,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	18,566,836	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国								重症化予防対象者への保健指導や糖尿病の早期発見に有効な75g糖負荷試験を継続して実施するとともに、若年者健診の利用者拡大に努める。
県	1,742,000							
地方債								
その他								
一般財源	16,824,836	重症化予防対象者の訪問実施人数（人）	212	222	198			
翌年度繰越額(円)		重症化予防対象者への訪問率（%）	80.6	99.6	87.6			

健康福祉部

52		担当名	保険課	施策の成果等				
事業名	特定健診・特定保健指導事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○特定健康診査・特定保健指導の実施 ○コールセンター方式による受診勧奨の実施 ○チラシ、リーフレットの配布 など</p> <p>特定健診対象者に対して、受診券を送付し、受診を促した。また、広報などでの啓発のほか、他課イベントや大型商業店舗等でのPR、コールセンター方式による受診勧奨を実施し、受診率の向上に努めた。コールセンター方式による受診勧奨においては、電話勧奨を行うオペレーターに保健師等専門職を採用し、健康相談を兼ねたきめ細やかな勧奨を行うことで、対象者の受診意欲の高揚を図った。</p> <p>頸部エコー検査を組み合わせた巡回健診バスによる特定健診では、健康増進課所管のがん検診と同時に実施するとともに、新たにPSA検査（前立腺がん検査）を導入し、健診内容と男性利用者の拡大を図った。また、電子申請による申し込みを導入し、利便性の向上を図った。</p> <p>○特定健診受診率 目標35%、実績31.6%</p>					
	予算額(円)	37,110,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	31,760,975	財源内訳	ほぼ計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国					巡回健診バスによる特定健診や保健師等専門職による電話勧奨を継続して実施するとともに、事業主健診受診者からの情報提供についての周知等受診率の向上に努める。			
県	21,460,000							
地方債								
その他								
一般財源	10,300,975	特定健診受診者数(人)	3,129	3,081		3,333		
翌年度繰越額(円)			特定健診受診率(%)	28.3	28.6	31.6		

53		担当名	健康増進課	施策の成果等				
事業名	市民の健康づくり対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○生活習慣病予防のための健康相談や出前講座の開催 ○ヘルスマイトの育成支援 ○自殺対策計画の策定</p> <p>①鳴門市自殺対策計画を「健康なると21（第二次）」後期アクションプランと一体的に策定した。 ②市内量販店における自殺予防キャンペーンを実施した。 ③栄養教室等の開催や若年世代を対象とした食ねっと通信を発刊した。 ④新規ヘルスマイトの養成講座の実施による人材育成及び親子の食育推進、減塩推進活動など、ヘルスマイト活動の支援を実施した。 ○ヘルスマイトの数 目標30人、実績29人</p>					
	予算額(円)	1,438,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	1,437,742	財源内訳	ほぼ計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国					栄養改善事業を含む各種保健事業の継続実施を通して健康なると21（第二次）を推進する。鳴門市自殺対策計画を啓発し、市民の認識を深め、「生きる支援該当事業」の全庁的な推進について、進行管理を行う。			
県	1,007,000							
地方債								
その他	86,500							
一般財源	344,242	ヘルスマイトの数(人)	33	31		29		
翌年度繰越額(円)								

54		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
事業名		がん検診事業		<p>○胃がん・肺がん等各種がん検診の実施 ○中学生を対象としたピロリ菌検査の実施</p> <p>受診勧奨用のリーフレットによる周知啓発をはじめ、特定健診とがん検診を同日実施し、受診率の向上に努めたほか、子宮がん・乳がん検診については新規対象者に無料クーポン券を配布するなどして受診勧奨を行った。中学校の協力のもと、中学2年生を対象とした尿中ピロリ菌検査を実施し、保護者にも胃がん検診の受診勧奨を行った。 また、二次検査受診率向上のため、医師会との協議を行い検査方法、周知内容の見直しを行った。 ○各がん検診受診率の平均 目標10%、実績7.4%</p>						
予算額(円)		21,410,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		20,370,542		未達成	すべての検診において受診人数の増加、受診率の向上がみられたものの、新規受診者や継続受診者への受診意識の定着が十分に図れなかったため。	保険課及び健保協会と協力し、特定健診とがん検診を同日実施。個人通知による継続受診の勧奨や市開催事業に合わせた検診についても継続して実施する。また広報誌やテレビ広報で広く受診の呼びかけを行う。				
財源内訳	国	523,000				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					各がん検診受診率の平均 (%)		7.2	6.9	7.4
	地方債									
	その他	302,800								
一般財源	19,544,742									
翌年度繰越額(円)										

55		担当名	健康増進課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
事業名		子育て世代支援事業（鳴門市版ネウボラ及び妊産婦健康診査事業）		<p>○鳴門市版ネウボラでの包括的な支援の実施 ○妊婦健康診査の公費負担（14回） ○妊婦歯科健診の実施 ○産後健康診査の公費負担（2回）</p> <p>妊娠届出時に母子保健コーディネーターが個別面接を行い、子育て世代包括支援センターや妊婦一般健康診査及び産婦健診等の利用を促した。 また、支援の必要な妊産婦に対して電話相談や家庭訪問等を行った。</p> <p>○子育て世代包括支援センター利用者数 目標2,350人、実績1,778人</p>						
予算額(円)		47,461,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		46,454,906		未達成	継続的な支援が必要な場合は、子育て世代包括支援センターではなく母子保健対応（地区担当保健師）による相談対応としたため。	特定妊産婦への支援については、個別支援プランを作成し支援の方向性を協議しながら対応する。切れ目ない支援の構築のため、子育て世代包括支援センター連絡協議会を設立し、関係機関との連携を強化する。				
財源内訳	国	3,806,000				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県	1,426,000				子育て世代包括支援センター利用者数（人）		2,274	2,398	1,778
	地方債									
	その他									
一般財源	41,222,906									
翌年度繰越額(円)										

健康福祉部

56		担当名	健康増進課	施策の成果等				
事業名		子どもの発達支援事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>◎巡回相談から健康福祉交流センターでの相談に見直すとともに個別相談を充実</p> <p>対象者への個別通知とともに、幼稚園等へ事業説明を行った。集団場面での行動観察や個別の発達検査を行い、医師、臨床心理士による個別相談を実施した。</p> <p>○相談活用者数 目標110人、実績122人</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		1,359,000						
決算額(円)		1,175,665		<p>個別通知に加え、事業への参加が好ましいと考えられる対象児について受診勧奨する。</p>				
財源内訳	国							
	県							
財源内訳	地方債			<p>指標</p> <p>平成28年度 平成29年度 平成30年度</p>				
	その他							
財源内訳	一般財源	1,175,665		<p>相談活用者数(人)</p> <p>106 127 122</p>				
	翌年度繰越額(円)							

57		担当名	健康増進課	施策の成果等				
事業名		(新) 新生児聴覚検査助成事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>◎新生児聴覚スクリーニング検査の公費負担</p> <p>母子健康手帳交付時に検査の重要性を啓発し、県内医療機関での検査費用の助成に加え、県外医療機関受診者への償還払いを実施した。乳幼児期の聴覚検査実施体制等に関する研修の受講や関係機関との連絡調整を行った。</p> <p>○新生児聴覚検査受診率 目標85%、実績94.9%</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		2,392,000						
決算額(円)		1,741,822		<p>受診票の交付及び受診勧奨、検査結果の把握、再検査を必要とする対象者等への相談対応を継続する。</p>				
財源内訳	国							
	県							
財源内訳	地方債			<p>指標</p> <p>平成28年度 平成29年度 平成30年度</p>				
	その他							
財源内訳	一般財源	1,741,822		<p>新生児聴覚検査受診率</p> <p>94.9</p>				
	翌年度繰越額(円)							

58		担当名	健康増進課	施策の成果等				
事業名		救急医療対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○夜間・休日在宅当番医制度の確保 ○二次救急医療体制の確保 ○医療救護所の資機材の点検 ◎災害時妊産婦乳児救護所の資機材整備</p> <p>「子どもの事故防止ハンドブック」を用いて事故予防の情報共有を行った。 医療救護所資機材については、6年目点検を実施するとともに医療救護所となる予定の施設に配置を行うとともに医師会と情報共有を行い、医療救護所マニュアルの見直しを行った。また、徳島県助産師会、鳴門市歯科医師会と災害時協定を結んだ。 ○軽度の救急搬送率 目標32%、実績36%</p>				
				予算額(円)	14,385,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		14,279,492		ほぼ計画どおり		地震災害に特化した医療救護活動について4者（鳴門市医師会、歯科医師会、薬剤師会、市）協定を締結する。また、市民に向けて救急医療の現状について積極的に情報提供を行っていく。		
		財源内訳						指標
		国		軽度の救急搬送率（%）		36	37	36
		県	350,000					
		地方債						
		その他						
		一般財源	13,929,492					
翌年度繰越額(円)								

59		担当名	健康増進課	施策の成果等				
事業名		地域医療連携強化事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○「鳴門市健康づくりの推進と地域の医療を守り育む条例」の周知・啓発 ○鳴門病院と連携した事業の実施</p> <p>地域医療を考えるシンポジウムの開催を鳴門病院との連携事業と合同で行った。 鳴門市健康づくりの推進と地域の医療を守り育む条例推進のため協議体として推進協議会及び庁内推進会議を発足した。 ○連携事業の参加者数 目標150人、実績100人</p>				
				予算額(円)	469,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		392,138		未達成	開催日に市内でのイベントが複数重なっていたため。	条例の推進については、広報や出前講座等にてより広く市民に周知する。また、関係団体の代表者等で構成する協議会及び市の施策の検討、連絡・調整を行う庁内推進会議の運営を行う。鳴門病院との連携事業については、テーマや開催時期について協議し継続実施とする。		
		財源内訳						指標
		国		連携事業の参加者数（人）		120	300	100
		県						
		地方債						
		その他						
		一般財源	392,138					
翌年度繰越額(円)								

健康福祉部

60		担当名	施策の成果等			
		長寿介護課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○運営費助成等を通じた活動の活性化 ○いきいきサロン活動での協働 ○友愛訪問員活動の推進 ○会員数の増加に向けた広報活動への支援</p> <p>老人クラブ連合会への補助、介護予防事業の研修会や実施イベント等への講師・職員派遣、友愛訪問活動への支援、地域包括支援センターとの連携、単位クラブのいきいきサロン実施に向けた啓発等を行った。</p> <p>○個別活動参加率 目標30%、実績30.2%</p>			
事業名		老人クラブ活性化促進事業				
予算額(円)		3,082,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,082,000	計画どおり		魅力ある健康づくり、生きがいづくり活動の実施を促すため、クラブ活動支援を介護予防事業とマッチングさせるなどの取り組みを継続して行う。	
財源内訳	国					
	県	2,054,000				
	地方債					
	その他					
一般財源	1,028,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			会員数(人)	2,913	2,804	2,638
			個別活動参加者数(人)	791	824	798

61		担当名	施策の成果等			
		長寿介護課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○無料バス優待券の交付(全線適用)</p> <p>高齢者の移動手段を確保するため、市内バス路線における無料優待券を交付したほか、利用状況の把握のため、利用者数の調査を実施した。</p> <p>○鳴門市高齢者等無料バス券申請件数 目標350件、実績370件</p>			
事業名		高齢者無料バス優待事業				
予算額(円)		6,068,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		5,426,120	計画どおり		引き続き利用状況の把握等に努め、実態に即した事業の実施について検討する。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	5,426,120	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			鳴門市高齢者等無料バス券申請件数(件)	325	363	370

健康福祉部

62		担当名	長寿介護課	施策の成果等							
事業名	地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○介護予防・日常生活支援総合事業の実施 ○いきいき百歳体操の普及啓発 ○いきいきサロンの開設・運営支援 ◎口腔機能改善のための訪問指導事業の開始</p> <p>介護予防・日常生活支援総合事業の充実や普及啓発に努めた。 いきいきサロンの普及啓発については、平成30年度末時点で、56箇所のサロンが開設されており、徳島県理学療法士会・徳島県作業療法士会の協力により、全てのサロンでいきいき百歳体操に取り組み、介護予防効果を挙げている。 ○要介護（要支援）認定率を20%以内にする 目標20%、実績19.0%</p>								
			予算額(円)	270,406,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	200,941,914		計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
財源内訳	国	74,485,600						介護予防教室参加者（人）	1,521	1,594	1,721
	県	33,764,750									
	地方債										
	その他	67,594,488									
一般財源	25,097,076	要介護（要支援）認定率（%）	18.8	18.7	19.0						
翌年度繰越額(円)											

63		担当名	長寿介護課	施策の成果等							
事業名	地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○地域包括支援センターの機能強化 ○在宅医療・介護連携推進事業の実施 ○介護給付費等適正化の推進 ○生活支援体制整備事業の推進</p> <p>市内3箇所に「暮らしのサポートセンター」が開設され、高齢者の居場所作り、介護予防の取り組みを進めた。 在宅医療と介護分野の連携を進めるための方向性を協議する場となる「鳴門市在宅医療・介護連携推進協議会」を設置し、関係団体との連携を図った。 また、在宅医療現場における患者情報の共有化に向けた「あんしん連絡帳」を作成した。 ○総合相談件数（市の総合相談窓口＋地域包括支援センター） 目標2,400件、実績1,694件</p>								
			予算額(円)	96,509,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	87,469,157		未達成	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
財源内訳	国	42,109,910						総合相談等報告基準を統一したため。	2,022	2,056	1,694
	県	18,759,742									
	地方債										
	その他	9,782,218									
一般財源	16,817,287	総合相談件数（件）									
翌年度繰越額(円)											

64		担当名	施策の成果等						
		長寿介護課	<平成30年度の取り組み> ○鳴門市自立支援ケア会議の開催 ○認知症初期集中支援チームの活動の推進 ◎認知症あんしんガイドブックの作成及び周知・啓発 ◎認知症高齢者等SOSネットワークの構築						
事業名		基幹型地域包括支援センター事業	困難事例対応の強化、各地域包括支援センターとの調整・後方支援（ケアマネ支援等）、自立支援ケア会議の改善、認知症対策の充実を図った。 ○自立支援ケア会議で検討されたケース 目標120件、実績74件						
予算額(円)		30,870,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		26,859,009	未達成	自立支援ケア会議の検討対象者については「要介護2までの特定の新規サービス利用者」としており、本人同意も必要であるため。	自立支援ケア会議の対象者の拡大に向けた検討を行うとともに、地域のケアマネジメント力の向上を図り、困難事例への対応を強化する。				
財源内訳	国	12,930,620			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県	5,760,523			自立支援ケア会議で検討されたケース(件)	95	84	74	
	地方債								
	その他	3,003,810							
一般財源	5,164,056								
翌年度繰越額(円)									

65		担当名	施策の成果等						
		長寿介護課・社会福祉課	<平成30年度の取り組み> ○追加対象者への通知 ○個別支援計画の作成及び更新 ○要援護者の支援体制の整備、充実						
事業名		災害時要援護者避難支援事業	新規対象者に対し、制度の案内及び申請書を送付し、対象者に対し制度の周知を行った。また、新システム導入に伴い、個別支援計画のシステム登録内容を見直すなど、整理を行った。 ○個別支援計画作成件数 目標2,720件、実績2,408件						
予算額(円)		1,510,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,374,662	ほぼ計画どおり		事業の周知・啓発に努め、支援を必要とされる方が申請しやすい環境整備を進める。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				個別支援計画作成件数(件)	2,615	2,508	2,408	
	地方債								
	その他								
一般財源	1,374,662								
翌年度繰越額(円)									

健康福祉部

66		担当名	人権推進課	施策の成果等			
事業名	人権啓発推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○人権の花運動の実施 ○人権セミナーの開催 ○人権スポーツ教室の開催</p> <p>人権の花運動として、鳴門中学校区の2小学校にて花の苗を配布したほか、人権セミナーを計3回開催した。 徳島インディゴソックス・日赤徳島県支部との連携により、市内2箇所の児童クラブで、ふれあい人権スポーツ教室を開催し、幼少期からの人権に対する意識啓発を行った。</p> <p>○人権セミナーへの参加者数 目標360人、実績204人</p>				
			予算額(円)	307,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		306,400	未達成	チラシの増刷、ウェブサイトやSNS等を活用したセミナーの周知を行うとともに、近年注目されている人権課題をテーマにセミナーを実施し、他課との合同開催なども行ったが、目標人数に達しなかった。	さまざまなテーマで人権問題を考えるセミナーを実施し、多角的な視点で人権啓発を行うとともに、より効果的かつ効率的な事業実施を目指し、改善を行う。	
	国						
	県	286,000					
	地方債						
	その他						
一般財源	20,400	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)				人権セミナー参加者数(人)	420	143	204

67		担当名	人権推進課	施策の成果等			
事業名	女性子ども支援事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○女性子ども支援センターでの相談業務 ○男女共同参画推進条例説明会の開催及びDV等の啓発カードによる周知啓発 ○女性活躍推進法の周知及び女性活躍の推進 ◎孫育て講座の開催</p> <p>DV及び児童虐待問題について、パンフレットや啓発カードを市内の協力事業所に配布するとともに、関係機関と連携し、ケース会議等を通じて情報共有に努めた。 また、人権擁護委員、自治振興会など、地域活動のリーダーに向けて鳴門市男女共同参画推進条例等を周知した。 ○協力事業者等数 目標30件、実績30件</p>				
			予算額(円)	3,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		2,117,578	計画どおり		男女共同参画の推進について、市民や事業所に対して意識調査を実施し、周知啓発を図るとともに、本市の男女共同参画の進捗状況等を把握し、今後の計画や施策に反映していく。	
	国						
	県	98,000					
	地方債						
	その他						
一般財源	2,019,578	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)				協力事業者等数(件)	22	28	30

健康福祉部

68		担当名	人権福祉センター	施策の成果等				
事業名		人権文化祭開催事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○人権文化祭の開催</p> <p>人権福祉センターの代替開催場所として市民会館・うずしお会館を確保し、開催時間の延長など、文化祭に参加しやすい環境づくりを図ったほか、学校現場のパネル作成の負担軽減を図った。また記念講演会とは別に前夜祭講演会を開催した。また、昨年度に引き続き小学生児童を対象に同和カルタ大会を開催した。</p> <p>○人権文化祭来場者数 目標9,500人、実績4,240人</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		1,179,000						
決算額(円)		902,090		未達成				
財源内訳	国							
	県	677,000						
	地方債							
その他				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般財源		225,090		人権文化祭展示作品数		1,939	1,832	1,528
翌年度繰越額(円)				人権文化祭来場者数(人)		8,610	7,660	4,240

69		担当名	人権福祉センター	施策の成果等				
事業名		人権福祉センター耐震改修・大規模修繕事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○耐震・大規模改修工事</p> <p>人権福祉センターの耐震・大規模修繕工事について、平成30年8月より着工した。</p> <p>○耐震改修・大規模修繕工事設計及び工事 目標 工事竣工、実績 工事竣工</p>				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		261,611,000						
決算額(円)		82,300,000		完了				
財源内訳	国							
	県	49,693,000						
	地方債	24,400,000						
その他				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般財源		8,207,000		耐震改修・大規模修繕工事設計			完了	
翌年度繰越額(円)		177,151,000		耐震改修・大規模修繕工事				竣工

健康福祉部

70	担当名	社会福祉課	施策の成果等					
			〈平成30年度の取り組み〉					
事業名	地域生活支援事業		○相談支援事業、意思疎通支援事業などの必須事業の実施 ○声の広報制作など任意事業の実施					
			障害者手帳交付時に事業案内冊子を配布したほか、障がい者団体及び関係機関等への事業説明を実施した。 また、徳島弁護士会に委託し、個別ケースや虐待対応について法的助言が得られるよう体制整備を図るとともに、「成年後見制度」と「障害者虐待防止」に関する研修会を実施した。 ○相談支援・地域活動支援センター事業延べ利用者数 目標13,000件、実績10,567件					
予算額(円)		67,135,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		64,258,503	ほぼ計画どおり		障がい者がその障がい特性に応じたサービスを必要なときに利用することができるよう、広報等による周知の充実に努める。 また、障がい者の理解促進や虐待防止等の権利擁護に関する研修等も継続していく。			
財源内訳	国	13,808,000			指標		平成28年度	平成29年度
	県	6,888,000			平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地方債				相談支援・地域活動支援センター事業延べ利用者数(人)	12,415	10,958	10,567
	その他							
一般財源	43,562,503							
翌年度繰越額(円)								

71	担当名	社会福祉課	施策の成果等					
			〈平成30年度の取り組み〉					
事業名	心身障害者等無料バス優待事業		○無料バス優待券の交付					
			事業対象者となる障害者手帳交付者への案内通知に申請時の必要書類を記載するとともに、障害者手帳交付時にも手帳取得により利用できる福祉サービスとして情報提供し、申請を促した。 ○鳴門市高齢者等無料バス券申請件数(障がい者対象分) 目標100件、実績89件					
予算額(円)		1,319,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		1,317,862	ほぼ計画どおり		対象となる障害者手帳交付者への案内を継続するとともに、移動手段のひとつとして必要なときに利用できるよう周知を図る。			
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度
	県				平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地方債				鳴門市高齢者等無料バス券(障がい者分)交付数	110	73	89
	その他							
一般財源	1,317,862							
翌年度繰越額(円)								

72		担当名	施策の成果等			
		社会福祉課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自立相談支援事業の実施 ○住居確保給付金の支給 ○生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援の実施 <p>平成28年度から引き続き子どもの学習支援事業を実施した。生活保護受給世帯には、担当ケースワーカーから事業の説明を行うとともに、市内各中学校と連携し、児童扶養手当受給世帯及び就学援助受給世帯に案内通知を送付し、事業への積極的な参加を促した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習支援事業参加者 目標35人、実績18人 			
事業名		生活困窮者自立支援事業				
予算額(円)		19,964,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		19,165,481	未達成	平成30年度から新たに対象に加わった児童扶養手当受給世帯、就学援助受給世帯に対して案内通知を送付し、一定の効果はあったが、生活困窮者支援という側面からこれ以上の周知が難しくなったため。	目標数には届かなかったものの、事業開始から3年経過し、参加者数は一定の水準以上を保っている。また、過去に利用していた方から兄弟や知人への繋がりも期待できるため、引き続き対象世帯への周知活動を継続することにより、制度の浸透を図る。	
財源内訳	国	12,425,000				
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	6,740,481	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			学習支援事業参加者(人)	16	18	18

73		担当名	施策の成果等			
		子どもいきいき課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どものまちフェスティバル開催 ○なると再発見子どもバスの実施 ○ブックスタート事業の実施 <p>「子どものまちフェスティバル」を、「鳴門のまつり」と共催で開催した。また、平成30年度は「四国の肉グルメ&祭りフェス」と同時開催を行った。</p> <p>鳴門市子どものまちづくり推進協議会については、地域でのネットワークづくりを推進していくため、加入各団体に新規加入に向けての情報提供や周知を依頼した。また、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どものまちフェスティバル参加者数 目標12,000人、実績15,000人 			
事業名		子どものまち推進事業				
予算額(円)		756,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		622,563	計画どおり		「子どものまちフェスティバル」の来場者の増加に伴い、駐車場が混雑していたとの意見もあったことから、駐車場の確保や会場までの交通の便、警備等について今後も関係団体の意見を取り入れながら事業を実施していく。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他	45,000				
一般財源	577,563	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			子どものまちフェスティバル参加者数(人)	12,000	8,000	15,000
			なると再発見子どもバス参加者数(人)	16	6	30

健康福祉部

74		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名	放課後児童健全育成事業			<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○地域と連携した児童クラブの運営 ◎多子世帯等の利用料の軽減対象拡充</p> <p>地域の児童クラブ運営委員会に事業を委託し、放課後児童の安全で健全な育成を図った。 高学年児童の受け入れができていない木津、撫養児童クラブの受け入れ児童数の拡充に向け、教育委員会、学校と協議を行った。 また、多子世帯等の利用料の軽減拡充事業を実施した。</p> <p>○児童クラブ年間平均登録児童数 目標630人、実績634人</p>				
				予算額(円)	122,637,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		115,848,498	計画どおり		<p>利用希望が増加するクラブについて、小学校や教育委員会と協議を行い、受け入れ児童数の拡充を図る。</p>		
	財源内訳	国	39,822,000					
		県	36,980,000					
		地方債						
		その他						
一般財源	39,046,498	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
翌年度繰越額(円)			児童クラブ年間平均登録児童数(人)	605	630	634		
			鳴門市児童クラブ(支援の単位)数(クラス)	16	16	17		

75		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名	地域子育て支援拠点事業(民間施設活用)			<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○出張にこにこひろばの実施 ○おめでとう赤ちゃん訪問事業の実施 ○にこにこマタニティ事業の実施</p> <p>「おめでとう赤ちゃん訪問事業」で訪問した家庭に対し、本市の子育て支援情報を1冊にまとめた『子育てガイド』を配布し、本市の子育て支援事業を周知した。 また、「ひろば事業」では、耐震化が完了した新たな施設での事業を行うことで、職員や利用者の安心に繋がった。</p> <p>○ひろば参加親子数 目標6,500組、実績5,316組</p>				
				予算額(円)	14,400,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		14,400,000	ほぼ計画どおり		<p>30年度に土曜日開催としていた「にこにこマタニティ」について、利用希望者から「土曜日は家族でゆっくり過ごしたい」という声があったことから、利用者の増加を図るため、開催曜日の変更を行う。</p>		
	財源内訳	国	4,224,000					
		県	4,224,000					
		地方債						
		その他						
一般財源	5,952,000	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
翌年度繰越額(円)			ひろば参加親子数(組)	6,476	5,930	5,316		
			訪問乳児数(人)	305	270	297		

健康福祉部

76		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		子育て支援体制整備事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○保育所等巡回相談事業の実施 ○公立保育所での休日保育の実施</p> <p>実施希望保育施設のアンケート調査を行い、10ヶ所の保育所で巡回相談を実施した。支援が必要と思われる子どもの保護者に対しては、個別に声をかける等、保護者相談も積極的に実施した。 休日保育についても必要な家庭に事業を実施した。</p> <p>○適切な支援を受けた人数 目標50人、実績60人</p>				
				予算額(円)	726,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		725,960		計画どおり		<p>今後も希望するすべての保育施設に事業が実施できるように医師や臨床心理士、関係課と綿密な連携を図る。</p>		
財源内訳	国							
	県	362,980		適切な支援を受けた人数(人)		73	44	60
	地方債			実施保育所・園の数(か所)		12	8	10
翌年度繰越額(円)								
		その他						
		一般財源	362,980					

77		担当名	子どもいきいき課	施策の成果等				
事業名		ファミリーサポートセンター事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○ファミリーサポートセンター事業実施 ○交流会の開催 など</p> <p>公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークに委託し、ファミリーサポートセンター事業を実施した。市広報紙等各種メディアを活用し、会員の増加に努めた。 また、地域で子育てに関心を持つ人の輪を広げるためNPOと共催し交流会を開催した。 ○年度登録会員数(依頼・提供・両方会員) 目標1,000人、実績1,065人</p>				
				予算額(円)	9,052,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		9,052,000		計画どおり		<p>休日預かりをはじめ、種々の子育て支援の需要に対応できる会員の増加を図る。</p>		
財源内訳	国	2,953,000						
	県	2,953,000		年度登録会員数(依頼・提供・両方会員)(人)		950	1,030	1,065
	地方債			年間活動件数(件)		1,964	2,359	1,735
翌年度繰越額(円)								
		その他						
		一般財源	3,146,000					

健康福祉部

78	担当名	子どもいきいき課	施策の成果等			
	事業名	子ども医療費助成事業	<平成30年度の取り組み> ○医療費の助成 子どもはぐくみ医療費助成制度の対象年齢を中学校修了までに拡大したことを踏まえ、当初の予定通り対象者が平成29年4月から円滑に助成制度を利用できるよう、受給者証の交付を行った。 また、マイナンバーを活用し、受給者の負担を軽減した。 ○適切な医療費の助成 目標206,600千円、実績202,821千円			
	予算額(円)	206,600,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
	決算額(円)	202,820,585	ほぼ計画どおり		自治体間で拡大競争が激しくなる傾向にあるため、国等に対し、統一的な事業の拡充を要望していく。	
財源内訳	国	595,000				
	県	93,550,000				
	地方債					
	その他	27,000,000				
	一般財源	81,675,585				
	翌年度繰越額(円)		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			対象者数(人)	5,471	6,727	6,294

79	担当名	幼保連携推進室	施策の成果等			
	事業名	(新)第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画策定事業	<平成30年度の取り組み> ◎ニーズ調査の実施 有識者、関係団体及び子育て当事者の意見を事業計画に反映させるため鳴門市児童福祉審議会を開催した。 鳴門市内の就学前児童及び小学3年生までの児童の保護者を対象にアンケート(ニーズ)調査を実施した。 ○第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定 目標20%、実績20%			
	予算額(円)	2,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
	決算額(円)	1,667,220	計画どおり		令和元年度中に、鳴門市児童福祉審議会において計画内容について審議したうえで、「第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画」を策定する。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,667,220				
	翌年度繰越額(円)		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定(%)			20

経済建設部

80		担当名	まちづくり課	施策の成果等						
事業名	市営住宅改善事業	〈平成30年度の取り組み〉			○桑島第二団地A棟外部改修工事 ○桑島第二団地B棟外部改修工事設計					
		桑島第二団地外部改修工事等を実施した。工事の際には事前説明を行うなど、入居者の協力が得られるような環境づくりを行った。			○市営住宅ストック改修・耐震診断棟数 目標1棟、実績1棟					
予算額(円)	83,963,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)	80,665,200	計画どおり		今後も既存市営住宅を活用していくため施設の改修を行っていく。						
財源内訳	国							15,033,000	指標	
	県				市営住宅ストック改修・耐震診断棟数	1	1	1		
	地方債			65,600,000						
	その他									
一般財源	32,200									
翌年度繰越額(円)										

81		担当名	まちづくり課	施策の成果等						
事業名	木造住宅耐震化促進事業	〈平成30年度の取り組み〉			○耐震診断及び補強計画費用の助成 ○耐震改修工事、簡易耐震リフォーム工事、耐震シェルター設置工事、住替え等に伴う除却工事費用の助成					
		耐震診断や改修費用に対する助成を行った。広報なると等への掲載のほか、戸別訪問や相談会の開催などにより、啓発活動を行った。			○地震に強い安全な住宅への改修に着手した戸数 目標15戸、実績15(6)戸					
予算額(円)	40,586,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策						
決算額(円)	18,465,736	計画どおり		申し込み状況等を踏まえた予算配分を検討するとともに、啓発活動に努める。						
財源内訳	国							2,569,000	指標	
	県			6,481,250	地震に強い安全な住宅への改修支援戸数	2	9	15		
	地方債									
	その他									
一般財源	9,415,486									
翌年度繰越額(円)	16,218,000									

82		担当名	まちづくり課				施策の成果等			
事業名		住宅安心リフォーム支援事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○住宅リフォーム経費の助成</p> <p>住宅リフォーム工事費の一部を助成した。広報誌等への掲載のほか、市職員によるパンフレットのポスティングを実施した。また、徳島建労にパンフレットを提供し、組合員によるポスティングを実施していただくことにより、支援制度の周知や申込者の確保に努めた。</p> <p>○リフォーム実施戸数 目標40戸、実績44戸</p>						
				予算額(円)	8,014,000			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		7,887,334		計画どおり		支援制度の周知に努め、目標戸数の確保を図る。		
		国								
		県								
		地方債								
		その他								
		一般財源		7,887,334		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		翌年度繰越額(円)				リフォーム実施戸数(戸)	47	49	44	

83		担当名	まちづくり課				施策の成果等			
事業名		空家等対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○空き家除却工事費用の助成 ○特定空家等の認定・措置</p> <p>空き家の除去費用の一部を助成した。広報など等で周知啓発を行うとともに、補助事業に関する相談に対して、補助要件を満たしているかどうか判断するための事前調査を行った。</p> <p>○除去補助実施戸数 目標15戸、実績12戸</p>						
				予算額(円)	9,362,000			進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳		決算額(円)		6,765,330		ほぼ計画どおり		除却支援事業については、数多くの相談に対応するとともに、制度周知を図るなど、適切な支援に繋げていく。特定空家等についても改善等に向けた指導等を進めていく。		
		国	3,344,000							
		県	1,597,000							
		地方債								
		その他								
		一般財源		1,824,330		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		翌年度繰越額(円)				補助申請相談人数(人)	43	35	48	

84		担当名	土木課	施策の成果等			
事業名	排水機場樋門整備事業			〈平成30年度の取り組み〉 ○大久保排水機場改良工事 ○黒崎排水機場水中ポンプ更新工事 など			
				補助金を活用し、大久保排水機場改良工事、黒崎排水機場水中ポンプ更新工事について実施した。 ○累計整備基数 目標67基、実績67基			
予算額(円)		296,000,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		236,933,600		計画どおり		排水機場整備については、計画の目標を達成した。 今後も、補助金の活用、長寿命化計画を基に、計画的に整備を行っていく。	
財源内訳	国	27,491,000					
	県	13,500,000					
	地方債	178,800,000					
その他			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般財源	17,142,600		累計整備基数(基)		61	62	67
翌年度繰越額(円)		53,000,000					

85		担当名	土木課	施策の成果等				
事業名	道路橋梁耐震化・長寿命化事業			〈平成30年度の取り組み〉 ○避難路等に架かる主要橋梁の耐震化 ○橋梁の長寿命化修繕工事 など				
				国庫補助金を利用し、道路橋梁耐震化事業、道路橋梁長寿命化事業及び橋梁定期点検を実施した。 ○避難対象地区避難路確保人口率 目標100%、実績100%				
予算額(円)		310,760,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		273,355,720		計画どおり		橋梁耐震化事業は、当初計画の目標を達成した。 橋梁長寿命化事業は、重点事業としての採択を受けられるよう、計画策定を行い、予算の確保に努める。		
財源内訳	国	146,893,000						
	県							
	地方債	99,700,000						
その他	3,489,480		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
一般財源	23,273,240		耐震化完了橋梁数(橋)		7	7	10	
翌年度繰越額(円)		16,000,000		避難対象地区避難路確保人口率(%)		95	95	100

経済建設部

86		担当名	土木課	施策の成果等				
事業名		河川改良事業		<平成30年度の取り組み> ○排水路改良工事・河川改良工事 三ツ石地区排水路改良工事や徳長排水路改良工事などを実施した。 ○累計施工延長 目標2,495m、実績2,668m				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		14,200,000						
決算額(円)		14,171,760						
財源内訳	国			計画どおり				
	県							
	地方債	12,700,000		排水路・河川改良工事については、計画どおりである。 今後も、老朽化箇所や市民要望箇所を重点に整備していく。				
	その他							
一般財源	1,471,760		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)				累計施工延長 (m)		2,320	2,436	2,668

87		担当名	下水道課	施策の成果等				
事業名		公共下水道維持管理事業(雨水)		<平成30年度の取り組み> ○撫養ポンプ場津波・耐震対策 ○雨水管渠長寿命化工事 国庫補助金(防災・安全社会資本整備交付金)を活用して、撫養ポンプ場の施設の耐震・耐津波化工事および老朽管渠の長寿命化工事を実施した。 ○ポンプ場および管渠等の耐震化長寿命化割合 目標45%、実績42%				
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
予算額(円)		174,322,000						
決算額(円)		116,483,846						
財源内訳	国	58,099,400		ほぼ計画どおり				
	県							
	地方債	58,100,000		災害の未然防止や、施設の円滑な維持管理を図るため、ポンプ施設、管渠等において優先度の高い施設から耐震化、長寿命化を進める。				
	その他							
一般財源	284,446		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)		57,802,000		管きよ等の耐震化長寿命化割合(%)		44	60	61
				ポンプ場の耐震化長寿命化割合(%)		0	4	18

88		担当名	下水道課	施策の成果等					
事業名		公共下水道整備事業 (汚水)		<平成30年度の取り組み> ○第2期事業区域の整備 (桑島、斎田、黒崎地区) 国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、下水道整備に係る管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。 ○下水道普及率 目標10.3%、実績10.1%					
				予算額(円)	463,495,280	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		267,076,037		ほぼ計画どおり		国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の内示額を基準とした事業規模で、下水道整備を進めていく。			
財源内訳	国	98,030,420						指標	
	県			整備面積(ha)	150.9	156.4	159.8		
	地方債	162,900,000		下水道普及率(%)	9.3	9.7	10.1		
その他	6,136,000								
一般財源	9,617								
翌年度繰越額(円)		168,231,240							

89		担当名	下水道課	施策の成果等					
事業名		下水道普及促進事業		<平成30年度の取り組み> ○下水道接続費用の助成 ○普及促進員の戸別訪問によるサポート 下水道接続費用の助成を行った。供用開始区域内の市民に、普及促進員による戸別訪問等を通して、下水道の接続に係る助成制度の内容を説明し、下水道加入率の向上に努めた。 ○水洗化率(人口) 目標34.5%、実績38.9%					
				予算額(円)	12,500,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		10,939,160		計画どおり		今後も下水道事業に対する理解を得ながら、助成金制度の周知に努め、下水道の普及促進を図る。			
財源内訳	国	5,469,580						指標	
	県			下水道接続人口(人)	2,017	2,160	2,263		
	地方債			水洗化率(人口)(%)	36.9	38.1	38.9		
その他									
一般財源	5,469,580								
翌年度繰越額(円)									

経済建設部

90		担当名	下水道課	施策の成果等													
事業名		合併処理浄化槽普及促進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○合併処理浄化槽への転換費用の助成</p> <p>合併処理浄化槽への転換に係る費用の一部を助成した。 また、広報なるとへの折込チラシや、市庁舎、ウチノ海公園においてパネル展示を実施したり、県環境技術センターと連携し、水環境の改善・浄化槽の転換・維持管理に関するパンフレット等を配布するなど、普及活動を行った。</p> <p>○転換補助基数 目標29基、実績26基</p>													
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策											
予算額(円)		10,865,000															
決算額(円)		9,446,204		水環境の現状や合併処理浄化槽への転換の必要性等について、広報紙への折り込みなど、様々な媒体を活用し、積極的に啓発活動に取り組んでいく。													
財源内訳	国	1,873,000						ほぼ計画どおり									
	県	2,456,000															
	地方債																
その他				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">転換の補助基数(基)</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	転換の補助基数(基)		18	14	26
指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度													
転換の補助基数(基)		18	14	26													
一般財源		5,117,204															
翌年度繰越額(円)																	

91		担当名	公園緑地課	施策の成果等													
事業名		ドイツ村公園整備事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○板東俘虜収容所跡地LED照明設置事業 ○ドイツ村公園環境美化業務の実施</p> <p>国の史跡指定とあわせて整備を進めていく予定であり、情報収集を行うとともに板東俘虜収容所跡地の環境美化に取り組んだ。</p> <p>○整備事業進捗率 目標80%、実績93.8%</p>													
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策											
予算額(円)		4,730,000															
決算額(円)		4,629,655		民間団体と協調し、施設の維持管理を適正に実施する。													
財源内訳	国	491,827						ほぼ計画どおり									
	県																
	地方債																
その他				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">整備事業進捗率(%)</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	整備事業進捗率(%)		75	75	75
指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度													
整備事業進捗率(%)		75	75	75													
一般財源		4,137,828															
翌年度繰越額(円)																	

92		担当名	公園緑地課	施策の成果等				
事業名	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○総合公園季節イベントなどの開催</p> <p>「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」と連携を図り、子ども達の主体的な体験学習や親子のふれあいの場を提供するイベントを積極的に行った。</p> <p>○活動（イベント等）開催件数 目標9件、実績8件</p>					
	予算額(円)	4,780,350	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	3,798,562	財源内訳	ほぼ計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国								イベント等を開催するにあたり、事故やけが等をしないように十分に注意を払う。
県								
地方債								
その他	3,798,562							
一般財源		活動（イベント等）開催件数	8	9	8			
翌年度繰越額(円)								

93		担当名	商工政策課	施策の成果等				
事業名	地域経済活性化推進事業（エコノミックガーデニング）		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○企業訪問の実施によるニーズ調査等 ○鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施 ○「中小企業振興施策検討委員会」での実施施策検証及び新規施策の検討</p> <p>企業訪問時に企業のニーズ調査を実施したほか、鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施を行った。 また、新規施策の検討や事業の見直しのため、中小企業振興施策検討委員会を開催した。</p> <p>○がんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数 目標15件、実績9件</p>					
	予算額(円)	7,816,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	4,007,297	財源内訳	未達成	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国								当該事業は、景気状況や企業の経営方針等により利用数が増減するため。 消費税及び地方消費税の引き上げの影響を注視しながら、企業訪問を幅広く実施し、市内中小企業のニーズや課題の把握を行った上で中小企業支援施策を継続していく。
県								
地方債								
その他								
一般財源	4,007,297	企業訪問数（延べ）	150	100	115			
翌年度繰越額(円)			起業・創業相談件数（延べ件数）	39	16	15		

94		担当名	商工政策課	施策の成果等					
事業名	地場産品振興対策事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展示会・見本市等の情報提供及び出展支援 ○大谷焼振興事業への支援 ◎案内標識の設置 <p>「大谷焼の里スプリングフェスタ」、「大谷焼窯まつり」の開催支援により、大谷焼の普及を図った。また、市内外のイベントへの出展により、地場産品のPRに努めた。</p> <p>鳴門わかめのブランドの保護、発展のため、わかめの同位体検査を実施した。「大谷焼きの里」の案内標識を国道11号線に設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地場産品PRイベントへの出展、支援回数 目標4件、実績9件 							
		予算額(円)	3,905,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	2,491,998	財源内訳	国 県 地方債 その他	計画どおり	市内外の関連団体との連携により地場産品のPRを行うとともに、販路開拓支援制度を周知して、地元企業に販路開拓をしてもらうように促していくことで、PR活動の効果を高める。	指標			
一般財源	2,491,998					地場産品PRイベントへの出展、支援回数	平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)							9	10	9

95		担当名	商工政策課	施策の成果等					
事業名	就職マッチング事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鳴門市就職マッチングフェアの開催 ○市内企業おしごと体験事業の実施 ◎ICT活用教育推進事業の実施 <p>徳島労働局との「雇用対策協定」に基づき、合同就職面接会と企業ミニ面接会を実施した。</p> <p>また、鳴門渦潮高校、市内中学校のインターンシップ事業に協力をし、広報物を作成して、地元就職を考えるきっかけづくりを行った。加えてICT活用教育推進事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就職者数（臨時雇用含む） 目標15人、実績12人 							
		予算額(円)	1,265,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	1,106,138	財源内訳	国 県 地方債 その他	ほぼ計画どおり	就職マッチングフェアにおいては、参加する企業の魅力を発信するPRの場を設ける。おしごと体験事業等では、体験した児童等が将来、鳴門市での就職や起業を実現できるように適宜事業内容の見直しを図る。	指標			
一般財源	835,784					参加人数（人）	平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)							40	57	38

96		担当名	商工政策課				施策の成果等			
事業名	企業誘致推進事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遊休資産情報の活用による立地希望業者とのマッチング ○サテライトオフィス誘致の推進 ○企業立地奨励条例による企業支援 <p>市内への立地希望企業に対し、関係機関等と連携し、土地・建物情報の提供を行った。 企業立地奨励条例の奨励措置（固定資産税の課税免除、雇用奨励金の交付）を実施した。 ソフトノミックスパークB-1号地については、分譲を実施し、市内企業が増設を行った。 ○企業進出件数（市内企業増設を含む。） 目標1件、実績1件</p>								
		予算額(円)	2,406,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	2,240,408	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
国					企業誘致相談対応案件数（件）	4	7	11		
県										
地方債										
その他										
一般財源	2,240,408	翌年度繰越額(円)								

97		担当名	商工政策課				施策の成果等			
事業名	移住交流支援事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○空き家バンク運用と登録拡充 ○助成制度の運用 ○地域おこし協力隊活動事業の実施 ○移住パンフレットの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談者からの移住相談業務 ・空き家バンクに関する業務（現地調査、空き家所有者等との連絡調整等） ・お試し滞在助成制度の実施 ・大阪府での移住交流相談会への参加 ・移住希望者向けパンフレットの作成 ・固定資産税納付書に空き家バンクの案内を同封 <p>○空き家バンク登録件数 目標5件、実績19件</p>								
		予算額(円)	4,812,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	3,239,093	財源内訳	計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
国					移住相談者数（人）	10	61	95		
県										
地方債										
その他										
一般財源	3,239,093	翌年度繰越額(円)								

経済建設部

98		担当名	商工政策課				施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉							
事業名		中心市街地活性化推進事業		<p>○中心市街地活性化事業の実施</p> <p>大道商店街にて「100円商店街」や「納涼市」を開催したほか、鳴門クリスマスマーケット2018関連事業として、「鳴門市巡回スタンプラリー」を開催した。</p> <p>○中心市街地での事業実施回数 目標4件、実績4件</p>							
予算額(円)		1,200,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		969,784		計画どおり		中心市街地各事業は、市民に親しまれている事業ではあるが、目新しさが薄れてきている面もあるため、各関係機関の自主性を尊重しながら、新たな視点に基づいた事業を検討する。					
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	県					中心市街地での事業実施回数		5	5	4	
	地方債										
	その他										
一般財源	969,784										
翌年度繰越額(円)											

99		担当名	観光振興課				施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉							
事業名		なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）		<p>○協議会における鳴門海峡の渦潮世界遺産化の推進</p> <p>○鳴門海峡や四国遍路など世界遺産登録を目指す旅行商品の企画・造成に対する助成</p> <p>協議会においては、文化・自然両分野の学術調査における本格調査を実施するとともに、「鳴門の渦潮」をテーマにしたワークショップや文化コンクール、海岸清掃の実施などによる普及啓発活動を行った。</p> <p>また、南あわじ市にて国際シンポジウムを開催し、多くの方にご参加いただいた。</p> <p>市においては、AR（拡張現実）を使用したパンフレットの配布や、鳴門海峡や四国遍路関連施設などを巡る旅行商品の企画・造成に対する助成を行うとともに、南あわじ市「島びらき」と本市の「渦開き」を共同開催した。</p> <p>○観光入込客数 目標2,000,000人 実績1,909,641人</p>							
予算額(円)		3,000,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		2,840,000		ほぼ計画どおり		学術調査の成果なども活用しながら、地域住民等を巻き込んだ普及啓発活動を推進し、機運醸成を図る。					
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	県					実施事業数（回）		7	8	8	
	地方債										
	その他										
一般財源	2,840,000										
翌年度繰越額(円)											

経済建設部

100		担当名	観光振興課	施策の成果等			
事業名	阿波踊り振興事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○豪華ゲスト招聘による阿波おどりの充実 ○納涼花火大会の開催 ○第九100周年を記念した事業の拡充 など</p> <p>「第九」アジア初演100周年を記念し、事業の拡充を図るとともに、県外からの誘客に努めた。 「吉本」とのコラボ事業として、「なると素人名人会」を鳴門市文化会館で開催し、阿波おどり開催期間中における日中の賑わいを創出した。</p> <p>阿波おどりでは、鳴門市阿波おどりPR大使の石田靖氏をはじめ、3日間を通じて多数のゲストを招聘することにより誘客を図った。 納涼花火大会では有料観覧席を設置するとともに「第九」100周年を記念し、打上発数を10,000発に拡大した。</p> <p>○鳴門市阿波おどり来場者数 目標80,000人、実績83,000人</p>					
		予算額(円)	14,134,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
財源内訳	決算額(円)	14,123,000	計画どおり		関西圏を中心とした情報発信を強化するとともに、四国管内においても、キャンペーン活動やポスター・チラシを利用した情報発信を行い、誘客に努める。		
	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	14,123,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)		来場者数(人)	5,176	4,870	4,572		
		鳴門市阿波おどり来場者数(人)	65,000	67,000	83,000		

101		担当名	観光振興課	施策の成果等			
事業名	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○観光パンフレット、鳴ちゆるうどん割引券付チラシ等の年間を通じた配布 ○県内外イベントへの出展</p> <p>県外での各種キャンペーンや徳島ヴォルティスのアウェイゲームで、「鳴ちゆるうどん」割引券付きPRチラシ等の配布を行った。また、「鳴門うどん研究会」と連携し、県内イベントにおいてもキッチンカーを利用した「鳴ちゆるうどん」の販売を行い、PRに努めた。</p> <p>○割引券利用人数 目標500人、実績410人</p>					
		予算額(円)	556,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
財源内訳	決算額(円)	545,560	ほぼ計画どおり		鳴門うどん研究会と連携し、県内外でのキャンペーン活動やイベントなどでPRを行い、鳴ちゆるうどんの認知度向上や本市への誘客に努める。		
	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	545,560	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)		PRチラシ配布数(枚)	60,000	60,000	40,000		
		割引券利用者数(人)	304	702	410		

経済建設部

102		担当名	観光振興課				施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉							
事業名		観光ボランティアガイド育成事業		<p>○観光ボランティアガイド養成講座の開催 ○受講者の増加に向けたPR</p> <p>観光ボランティアガイド養成講座を開催した。受講者の増加を図るため、各種メディアを活用した広報やイベント参加等によるPR活動を行ったほか、「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会など関係団体と連携し、学術講演会の聴講などガイド力の強化に努めた。</p> <p>○観光ボランティアガイド数 目標50人、実績39人</p>							
予算額(円)		300,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		300,000		未達成	ボランティアガイド養成講座の受講者数及び新規入会者数は増加したが、多くの退会者が出たため。	観光ボランティアガイド養成講座の受講者数を増加させるため、十分なPRを行う。					
財源内訳	国										
	県										
	地方債										
	その他										
一般財源	300,000		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
翌年度繰越額(円)				観光ボランティアガイド養成講座実施数(回)		10	10	10			
				観光ボランティアガイド数(人)		34	36	39			

103		担当名	観光振興課				施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉							
事業名		(新)多言語版観光情報サイト構築事業		<p>◎多言語版観光情報サイトの構築</p> <p>外国人目線に立ったサイトを構築し、本市を訪れる観光客の周遊へと結びつけるため、広域的なモデルコースを作成・紹介するとともに、せとうちDMOのWebサイトとも連携した情報発信を行った。</p> <p>また、サイトへの誘導施策として、外国人向けSNSによる情報発信を実施したほか、海外向けメディアプロモーションを行った。</p> <p>○外国人観光客入込客数 目標67,000人、実績70,718人</p>							
予算額(円)		2,180,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		2,149,200		完了							
財源内訳	国	1,074,600									
	県										
	地方債										
	その他										
一般財源	1,074,600		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
翌年度繰越額(円)				外国人観光客入込客数(人)		52,349	65,209	70,718			

104		担当名	観光振興課	施策の成果等				
事業名	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業		<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○関西圏を走る高速バスへのラッピングによる観光PR ○テレビ局への訪問による「旅番組」「情報番組」などのロケ誘致など</p> <p>「走る広告塔事業」では、本市の観光資源やベーターヴェン「第九」アジア初演100周年をPRするラッピングを施した高速バス4台を徳島～関西圏間で運行し、本市のPRを図った。 「ロケ誘致事業」では、各種メディアへのアプローチを積極的に行い、本市の観光資源をPRした。 また、「交通広告事業」では、関西圏の交通拠点や四国管内の主要駅に本市をPRする観光パンフレットやイベントポスター・チラシを掲示し、誘客を図った。 ○観光入込客数 目標2,000,000人、実績1,909,641人</p>					
	予算額(円)	3,368,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	2,816,240	財源内訳	ほぼ計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国					テレビ番組ロケ誘致数(回)	4	0	4
県								
地方債								
その他								
一般財源	2,816,240	翌年度繰越額(円)						

105		担当名	観光振興課	施策の成果等				
事業名	広域観光推進事業		<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○ビジットジャパン地方連携事業の推進 ○圏域における相互誘客等、国内観光客の誘致 ◎イーストとくしま観光推進機構への入社</p> <p>香港の個人旅行者を対象としたインバウンド事業や現地のメディア関係者等を招聘したファミツアーを実施し、広く情報発信を行った。国内事業では大都市圏において観光キャンペーンを実施し、四都市の魅力発信を行った。 また、イーストとくしま観光推進機構ではウェブサイトの構築など情報発信を推進するとともに、ワーキンググループなどにおいて地域の課題の洗い出しを行った。 ○観光入込客数 目標2,000,000人、実績1,909,641人</p>					
	予算額(円)	3,020,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)	3,000,000	財源内訳	ほぼ計画どおり	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
国	1,000,000				外国人観光客入込客数(人)	52,349	65,209	70,718
県								
地方債								
その他								
一般財源	2,000,000	翌年度繰越額(円)						

経済建設部

106		担当名	施策の成果等				
		観光振興課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○開催経費の助成（市内宿泊を伴うもの）</p> <p>新規コンベンションの誘致に努めるとともに、平成29年度に助成を行わなかった継続大会への助成を行った。 また、継続的に開催されている大会等への連絡を行うことにより、本市で定例的に開催されている大会の継続実施を促進した。</p> <p>○コンベンション宿泊者数 目標3,300人、実績1,473人</p>				
事業名		コンベンション誘致支援事業					
予算額(円)		910,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		410,000	未達成	制度周知に努めたことで、新規団体によるコンベンションの開催や助成件数、宿泊数の増加などに繋がったが、大口のコンベンション誘致には至らなかったため。	引き続き、鳴門市観光コンベンション(株)などの関係機関と連携を図りながら、助成制度の周知の強化に努める。		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	410,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			助成金交付件数(件)		9	4	8
			コンベンション関係宿泊数(人)		2,858	1,055	1,473

107		担当名	施策の成果等				
		農林水産課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○トップセールスの実施 ○6次産業化に取り組む経費（一部）の助成</p> <p>関東圏の大手量販店及び関西圏のイベント（大阪府中央卸売市場開場40周年記念市場まつり）に鳴門市内JA、商工団体、観光協会等と連携し、本市農水産物及び加工品等のPR・キャンペーンに取り組んだ。 農漁業6次産業化推進支援事業により、干し芋の加工に関する機器整備を支援した。</p> <p>○生産者等の自主的取り組み数 目標10件、実績3件</p>				
事業名		農漁業6次産業化推進事業					
予算額(円)		1,225,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		1,087,103	未達成	法認定を受ける計画は、具体的な内容が求められることから件数が少なくなるため。	農漁業及び加工を視野に入れた消費地でのトップセールスに取り組むと共に、農漁業6次産業化推進支援事業補助金により農漁業の付加価値の向上への取組に対する支援を引き続き実施する。		
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	1,087,103	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			生産者の自主的取り組み数(件)		3	3	3

経済建設部

108		担当名	農林水産課	施策の成果等			
事業名	ブランド産地推進事業 (農業)		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農協等との連携によるブランド化の推進 ○外来生物対策及び害虫防除対策の実施 ○手入れ砂等の購入費用に対する助成 <p>農協等の関係機関と連携して農産物のPRの支援に取り組んだ。 レンコン食害対策を行い、ブランド産地の生産振興を図った。 かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入に対する支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農産物品目取り組み数 目標5品目、実績5品目 				
			予算額(円)	2,364,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		計画どおり		平成29年度より新たに運用を開始した「鳴門市ブランド産地振興補助金」の活用を促進することにより、ブランド産地の生産振興を図る。		
	国						
	県	317,000					
	地方債						
	その他						
一般財源	2,046,663	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
翌年度繰越額(円)			農産物品目取り組み数(件)	5	5	5	

109		担当名	農林水産課	施策の成果等			
事業名	コウノトリブランド 推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認証制度の推進 ○マナー対策や周辺警備の実施 <p>「コウノトリ定着推進連絡協議会」の活動の中で、マナー対策等を実施するとともに、巣周辺対策警備業務を実施した。 また、新たな商品のブランド化も視野に入れて、豊岡市と意見交換を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コウノトリブランド認証延べ件数 目標20件、実績22件 				
			予算額(円)	4,280,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		計画どおり		「鳴門市コウノトリブランド認証制度」の更なる周知、拡大を図るとともに、巣周辺のマナー対策についても継続して実施する。		
	国						
	県						
	地方債						
	その他	1,800,000					
一般財源	142,581	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
翌年度繰越額(円)			コウノトリブランド認証件数	商標登録出願	22	22	

経済建設部

110		担当名	農林水産課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
				○認定農業者及び農業生産法人等の育成・確保 ○農地の効率的利用促進						
事業名		農業担い手育成対策事業		認定審査会を開催し、認定農業者の更新、市内各農協等と連携した新規認定農業者を確保した。また、認定審査にあたり、地域内のJA・県農業支援センターと連携し、効率的な経営改善計画の作成指導に努めることで、農地の効率的利用促進に努めた。 ○認定農業者数 目標424人、実績403人						
予算額(円)		-		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		-		ほぼ計画どおり		認定の要件を満たしている新規認定候補者の精査を行い、各農協と連携し農家への働きかけを推進することにより認定農業者の増加に向けた取組を進める。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県					認定農業者数(人)		393	394	403
	地方債									
	その他									
一般財源										
翌年度繰越額(円)										

111		担当名	農林水産課	施策の成果等						
				〈平成30年度の取り組み〉						
				○新規就農者に対する補助金交付 ○農作業無料職業紹介所の開設						
事業名		農業担い手育成対策事業(農業人材力強化総合支援事業)		農協・県等と連携した農業技術・経営に関する指導、耕作農地の紹介、農業委員等と連携した就農相談、補助事業による就農支援など、新規就農者への支援に総合的に取り組んだ。 ○新規就農希望者相談・指導件数(経営継承除く) 目標12件、実績17件						
予算額(円)		18,175,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		12,375,000		計画どおり		国補助制度を活用しながら、農協・県等と連携し、就農相談や技術・経営に関する指導、農地の紹介等に取り組み、新規就農者の確保と営農定着を図る。				
財源内訳	国					指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県	12,375,000				希望者相談・指導件数		17	17	17
	地方債									
	その他									
一般財源										
翌年度繰越額(円)										

経済建設部

112	担当名	農林水産課	施策の成果等					
	事業名	多面的機能支払交付金事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○地区自然保全協議会等の活動支援</p> <p>鳴門市内17団体において農村資源（農道・水路・パイプライン）などの保安全管理や農村環境の向上として植栽活動等を行った。</p> <p>○活動人数 目標10,698人、実績11,651人</p>					
予算額(円)	54,018,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	50,448,508	計画どおり		農業の多面的機能のさらなる発揮を図り、地域の農業者だけでなく地域住民や都市住民も含めた多様な主体の参加を得て、地域ぐるみでの効果の高い活動へ支援を行う。				
財源内訳	国			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県			37,829,621	活動人数（人）	12,225	12,551	11,651
	地方債							
	その他							
一般財源	12,618,887							
翌年度繰越額(円)								

113	担当名	農林水産課	施策の成果等					
	事業名	鳥獣被害対策事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○有害鳥獣駆除対策協議会への活動経費助成</p> <p>有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、捕獲檻や銃器により、サルやイノシシの有害鳥獣駆除を行った。</p> <p>○サル、イノシシ捕獲数 目標450頭、実績367頭</p>					
予算額(円)	723,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)	709,514	ほぼ計画どおり		鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に活動を委託し、捕獲檻による有害鳥獣駆除、また、防護柵設置などによる農作物被害のさらなる軽減に取り組む。				
財源内訳	国			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県			633,000	サル・イノシシ捕獲数（頭）	323	435	367
	地方債							
	その他			7,000				
一般財源	69,514							
翌年度繰越額(円)								

114		担当名	施策の成果等			
		水産振興室	<平成30年度の取り組み> ○海底堆積物の除去 徳島県北部底曳網協会所属の小型底曳網船により、に沈降する堆積物を除去し、廃棄物処理業者に引き渡し処理した。 ○堆積物除去量 目標24㎡、実績43㎡			
事業名		とくしま海岸漂着物等地域対策推進事業（掃海事業）				
予算額(円)		3,500,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,376,080	計画どおり		一斉掃海に加えて、漁業効率の低下といった課題はあるが、通常操業での堆積物の陸揚げを徹底する。また、底曳網漁船だけでなく船外機付漁船により表層の漂流物を効率よく除去するなど、より多くの海洋ゴミを撤去できる方法を検討する。	
財源内訳	国					
	県	2,869,000				
	地方債					
	その他					
一般財源	507,080	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			掃海面積 (ha)	1,050	1,050	1,050
			堆積物除去量 (㎡)	5	14	43

115		担当名	施策の成果等			
		水産振興室	<平成30年度の取り組み> ○県内外でのキャンペーンの実施 ○若手漁業者の人材育成 ○漁協等との連携による消費促進策の実施			
事業名		ブランド産地推進事業（水産）	本市特産品の鮮魚や農産物・加工品などを販売する「鳴門市農水産物フェア」を開催した。また、本市水産物のPRのため、魚のさばき方教室や料理教室、県内外でのイベント等を開催した。 若手漁業者の活動として、ハマチの餌やり体験や水産物のPR、販路開拓に取り組んだ。 ○農水産物フェア来場者数 目標5,000人、実績3,400人			
予算額(円)		3,385,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		3,189,790	未達成	農水産物フェアでの海産物等のPR活動はできたものの、悪天候の影響（大雨）により来場者数に影響がでたため。	効果的に海産物のPRを図ることのできるイベントへ参加するため、情報収集を行うとともに、市が開催するイベントについては、新しい参加者を増やすため、イベント内容や周知方法の見直しを検討する。 また、若手漁業者については、会員相互の連携を深めながら、各種イベントなどに取り組む。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	3,189,790	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			県内外PR活動数 (回)	5	5	4
			農水産物フェア来場者数 (人)	7,000	10,000	3,400

消防本部

116	担当名	消防総務課・消防署	施策の成果等				
	事業名	消防車両・消防資機材等整備事業	<平成30年度の取り組み> ○消防団配備の小型ポンプ付積載車の更新 ◎消防署配備のマット型空気ジャッキの更新 黒崎、板東、大毛分団に小型ポンプ付積載車を配備した。 消防署にマット型空気ジャッキを配備した。 ○ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率 目標100%、実績100%				
予算額(円)		16,156,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		16,092,000	計画どおり		消防団等に配備する消防車両を計画的に更新するとともに、消防署配備の資機材を更新し、災害時における消防体制の強化を図る。		
財源内訳	国				指標		平成28年度
	県		消防車両 購入台数		3	3	3
	地方債	9,100,000	消防資機材等		0	1	1
	その他	1,800,000					
一般財源		5,192,000					
翌年度繰越額(円)							

117	担当名	消防総務課	施策の成果等				
	事業名	消防施設耐震化整備事業	<平成30年度の取り組み> ○2分団の耐震診断 ○3分団の改築設計 ○1分団の耐震改修工事 ①段関分団と備前島分団詰所の耐震診断を実施した。 ②矢倉分団と徳長・長江分団詰所の改築設計を実施した。 ③里浦仲分団詰所の耐震改修工事を実施した。 ○耐震化着手数 目標6棟、実績5棟				
予算額(円)		55,039,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		46,434,960	ほぼ計画どおり		大規模地震の発生に備え、消防拠点施設である大麻分署及び消防団詰所の耐震化整備を推進する。		
財源内訳	国	387,000			指標		平成28年度
	県		分団詰所耐震診断実施(棟)		7	5	2
	地方債	41,300,000	分団詰所耐震設計及び耐震工事実施(棟)		3	3	4
	その他						
一般財源		4,747,960					
翌年度繰越額(円)		7,500,000					

消防本部

118		担当名	予防課	施策の成果等				
事業名		救急救命士等養成事業		<平成30年度の取り組み> ○実習・講座への派遣研修の実施 ○指導救命士の養成 救急救命士を養成するために九州研修所のほか、救急救命士が実施できる高度な救命処置について病院実習に職員を派遣した。また、処置拡大に伴う追加講習に職員を派遣した。 ○救急救命士の乗車率 目標100%、実績100%				
				予算額(円)	4,516,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		3,433,139		計画どおり		今後も署員の救急救命士資格取得に努め、救急車両の救急救命士乗車率100%を維持しつつ、高度な救命処置を効果的に行えるよう救急救命士の複数乗車をめざす。		
財源内訳	国					指標		平成28年度
	地方債			救急救命士(実働数)		17	18	17
	その他			救急救命士の乗車率(%)		100	100	100
	一般財源	3,433,139						
翌年度繰越額(円)								

119		担当名	予防課	施策の成果等				
事業名		(新)救急自動車・救急 用資機材整備事業		<平成30年度の取り組み> ◎高規格救急自動車の更新 ◎観察モニターの更新 高規格救急自動車の更新を行った。 ○救急車の配備率 目標100%、実績100%				
				予算額(円)	28,600,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
決算額(円)		28,296,000		完了				
財源内訳	国					指標		平成28年度
	地方債	21,000,000		救急車の配備率(%)		100	100	100
	その他							
	一般財源	7,296,000						
翌年度繰越額(円)								

企業局

120		担当名	水道企画課				施策の成果等			
事業名	水道事業経営基盤強化推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営戦略に基づく経営改革 ○料金改定案の検討 <p>水道事業審議会からの答申を踏まえ、自治振興会や大口使用者等を対象とした説明会を開催するとともに、平成31年4月から水道料金を改定することとし、条例改正を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○累積欠損金 目標0円、実績0円 							
	予算額(円)	-	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)	-		計画どおり		経営戦略に掲げた各種取り組みを着実に推進する。					
	財源内訳	国								
		県								
		地方債								
		その他								
一般財源		指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
翌年度繰越額(円)		累積欠損金(円)	0	0	0					

121		担当名	水道事業課・浄水場				施策の成果等			
事業名	浄水場更新事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浄水場更新基本計画の策定 <p>北島町と「鳴門市・北島町浄水場共同化協議会」において、共同浄水場の整備に向けて検討を進めた。 また、事業方式や負担割合などを定めた「鳴門市・北島町共同浄水場基本計画案」を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浄水場の更新 目標 基本設計 実績 基本設計・基本計画案の作成 							
	予算額(円)	89,050,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)	80,331,805		計画どおり		鳴門市・北島町共同浄水場の整備に向けて、設計・施工一括発注方式の事業者を選定するための発注準備を行う。					
	財源内訳	国								
		県								
		地方債								
		その他								10,125,000
一般財源	70,206,805	浄水場更新業務実施数	4	0(発注1)	2					
翌年度繰越額(円)										

企業局

122	担当名	ボートレース企画課・ボートレース事業課	施策の成果等			
	事業名	モーターボート競走事業 健全経営安定化推進事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○アクションプランに基づく経営の健全化</p> <p>◎薄暮レースの実施</p> <p>◎モーニングレースの実施</p> <p>①G1レース、モーニングレース、サマータイムレース等の開催。</p> <p>②ウズパークの整備。スケボー等イベントの開催。</p> <p>③地域開放型施設の活用及び利用促進。</p> <p>④イメージアップイベントの実施。</p> <p>OG1等ビッグレースの開催、経営戦略アクションプランの実行 目標100%、実績100%</p>			
予算額(円)		39,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		38,895,000	計画どおり		経営戦略アクションプランの実行により、健全な経営に努めて収益を確保するとともに、新規顧客開拓に向けたファンサービスの実施や地域開放型施設の利用促進を図る。	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	38,895,000	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)			SG等ビッグレースの開催、経営戦略アクションプランの実行(%)	100	100	100

教育委員会

123		担当名	施策の成果等						
		教育総務課	<平成30年度の取り組み> ○学校給食への地場産品活用促進 ○なると学校食育の日（毎月19日）の実施 地域の特色を生かした学校給食を実施するため、調理員等を対象に調理実習を開催し、地場産品を使った献立の作成に努めた。 また、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め、「給食発ふるさとの味」をテーマとした、地産地消及び食育の推進を図った。 ○給食の食材のうち地場産品の占める割合 目標35%、実績42%						
事業名		地場産品の活用と食育の推進事業							
予算額(円)		40,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		18,317	計画どおり		地場産品を用いた献立の拡充等により、地産地消や食育の推進、食を通じた子どもたちの郷土愛の醸成を図る。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				給食の食材のうち地場産品の占める割合(%)		46	39	42
	地方債				郷土食や鳴門独自の献立を給食に採用した件数(件)		86	76	65
	その他								
一般財源	18,317								
翌年度繰越額(円)									

124		担当名	施策の成果等						
		教育総務課	<平成30年度の取り組み> ○第一中学校校舎第三期改築・外構工事 ○小学校校舎（10校）の非構造部材の耐震改修工事 ○中学校校舎等（3校）の非構造部材の耐震改修工事 ①第一中学校校舎の第3期校舎改築工事を実施。 ②小中学校の非構造部材耐震改修工事が完了。 ③堀江北幼稚園園舎耐震改修工事が完了。 ④成稔幼稚園リズム室等改築工事が完了。 ○年度末における耐震化率【事業対象施設のうち耐震性が確保された棟数】 目標99.2%【132棟】、実績99.2%【132棟】						
事業名		学校施設耐震化推進事業							
予算額(円)		1,956,824,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,005,794,094	計画どおり		事業費の精査、事業の適正な進行管理により、安全で安心な教育環境を整備する。				
財源内訳	国	183,312,000			指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				年度末における耐震化率(%)		96.5	97.7	99.2
	地方債	683,200,000			年度中に耐震化が完了した棟数(棟)		2	1	2
	その他								
一般財源	139,282,094								
翌年度繰越額(円)		918,821,000							

教育委員会

125		担当名	教育総務課	施策の成果等			
				〈平成30年度の取り組み〉			
事業名		学校安全施設整備事業		○防犯カメラ及びセンサーライトの配備 ○施設の安全対策の推進 現地調査やヒアリング等をもとに、各学校施設で安全上・防犯上設置や改修が必要な施設・設備を集計し、早急に対応すべき事案について整備を行った。 また、「防犯カメラ及びセンサーライト」について、年次計画に基づき、未配備の学校への設置を行った。(小学校2校) ○事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数 目標20件、実績32件			
予算額(円)		10,000,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		9,672,241		計画どおり		学校施設及び設備の状況把握に努め、計画的な整備等を進める。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他						
一般財源	9,672,241		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)				事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数(件)	182	208	240
				年度中に改修や設置を行った件数(件)	47	26	32

126		担当名	教育総務課	施策の成果等			
				〈平成30年度の取り組み〉			
事業名		(新) 幼稚園空調設備整備事業		◎幼稚園保育室等へのエアコン設置工事設計 ・エアコン設置工事等の設計業務が完了(9園) ・エアコン設置工事の実施(8園) ○空調設備の整備 目標 設計業務完了 実績 設計業務完了・設置工事着手			
予算額(円)		74,709,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		19,375,840		計画どおり		園児等の教育環境の充実に向け、今後も計画的な施設整備に努める。	
財源内訳	国						
	県						
	地方債	17,800,000					
	その他	1,500,000					
一般財源	75,840		指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
翌年度繰越額(円)		55,333,160		空調設備の整備			設計業務完了 設置工事着手

教育委員会

127		担当名	学校教育課	施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉				
事業名	学校(園)評価システム推進事業		○評価結果の検証及び改善策の検討					
			子ども、保護者及び教職員へのアンケート調査を実施するとともに、全ての学校(園)で自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表することで、学校経営の改善に取り組んだ。					
				○自己評価及び学校関係者評価実施率 目標100%、実績100%				
予算額(円)		61,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		60,858		計画どおり		市教委、学校、鳴門教育大学とがアンケート調査結果について情報共有を行い、分析結果についてアドバイスをもらい自己評価や学校関係者評価を行うことで、よりよい学校づくりを目指す。		
財源内訳	国					指標		平成28年度
	県			学校評価システム導入校及び園		33	33	31
	地方債							
		その他						
		一般財源	60,858					
翌年度繰越額(円)								

128		担当名	学校教育課	施策の成果等				
				〈平成30年度の取り組み〉				
事業名	学校づくり計画推進事業		○学校(園)再編事業の推進					
			第二期鳴門の学校づくり計画に基づき、学校再編を推進した。鳴門東小学校で、学校再編に関する意見交換会を実施した。 瀬戸中学校区においては、幼小中一貫「学びのプラン」に基づいた幼小中一貫教育の本格実施を開始した。					
				○複式学級のある小中学校 目標1校、実績1校				
予算額(円)		505,000		進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策		
決算額(円)		504,730		計画どおり		第二期鳴門の学校づくり計画に基づき、鳴門東小学校にかかわる学校再編について、保護者の理解が得られるよう、丁寧な説明、意見交換を進めていく。		
財源内訳	国					指標		平成28年度
	県	500,000		地元説明会の開催回数(回)		14	7	1
	地方債							
		その他						
		一般財源	4,730					
翌年度繰越額(円)								

教育委員会

129		担当名	学校教育課	施策の成果等								
事業名	幼児教育支援センター事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○専門家等による教育相談の実施 ○教育支援計画及び指導計画の作成</p> <p>3歳から就学前の幼児の保護者を対象に、幼児教育等の専門家による教育相談を市教育委員会で年8回開催した。</p> <p>○相談利用者数 目標24人、実績24人</p>									
			予算額(円)	120,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		120,000		計画どおり		<p>関係各課とも連携しながら、保護者にとって安心して子育てができる環境づくりを推進する。</p>						
財源内訳	国		指標						平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	県		教育相談利用者数(人)						24	24	24	
	地方債											
	その他											
一般財源		120,000										
翌年度繰越額(円)												

130		担当名	学校教育課	施策の成果等								
事業名	一時預かり事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○幼稚園12園での一時預かり事業の実施</p> <p>11園(H30年4月より鳴門東幼稚園休園)で一時預かりを実施するとともに、5園で土曜日の一時預かりを実施した。</p> <p>○一時預かり受入率 目標100%、実績100%</p>									
			予算額(円)	33,850,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策					
決算額(円)		30,044,820		計画どおり		<p>11園での一時預かり事業を引き続き実施し、園児の健全な発達を図るとともに、保護者が安心して子育てできる環境を支援する。</p>						
財源内訳	国	3,935,000	指標						平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	県	3,935,000	一時預かり受入率(%)						100	100	100	
	地方債											
	その他	18,238,000										
一般財源		3,936,820										
翌年度繰越額(円)												

教育委員会

131		担当名	学校教育課	施策の成果等					
事業名	学力向上対策推進事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○Q-Uアンケートを拡充して実施 ○小中学校で取り組む学力向上支援 ◎理数オリンピックの開催</p> <p>鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」において、学力向上施策の検討を進めた。 各校に新聞を配備した他、鳴門教育大学の協力のもと、理数オリンピックを開催した。</p> <p>○学力向上推進施策の実施 目標 ①Q-Uアンケートの実施、②学力向上推進委員会の開催、③各学校への新聞の配備、④理数オリンピックの開催 実績 ①Q-Uアンケートの実施、②学力向上推進委員会の開催、③各学校への新聞の配備、④理数オリンピックの開催</p>							
		予算額(円)	2,519,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		2,321,293	計画どおり		学力向上推進委員会において、各学校と連携して情報収集や調査結果の分析を行うとともに、具体的な対策について研究を進め、全市一体となった取組を進める。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				学力向上推進施策実施率(%)		100	100	100
	地方債								
	その他	39,165							
一般財源	2,282,128								
翌年度繰越額(円)									

132		担当名	学校教育課・教育支援室	施策の成果等					
事業名	特別支援教育推進事業	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターの配置 ◎特別支援学級へのタブレット端末整備</p> <p>前年度の配置効果や学校からの要望内容を検討し、支援員を20名、鳴門教育大学との連携のもと学生の意向を尊重したうえで、特別支援教育サポーターを23名配置した。 ○特別支援教育支援員の配置人数 目標20人、実績20人</p>							
		予算額(円)	43,266,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		42,350,460	計画どおり		特別な支援を必要とする子どもが増加しており、引き続き特別支援教育支援員やサポーターを配置し、学習や学校活動の支援を行う。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				特別支援教育支援員の配置人数(人)		17	19	20
	地方債								
	その他	10,100,000							
一般財源	32,250,460								
翌年度繰越額(円)									

教育委員会

133		担当名	学校教育課	施策の成果等			
事業名		鳴門市学校・幼稚園防災対策事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○学校防災推進会議及び実務者会議の開催 ○市内中学校の防災クラブの活動支援</p> <p>学校防災推進会議を2回開催し、重点取組項目を取り決め、取組状況の検証及び、共通理解事項の確認・改善を図った。また、実務者部会を年度内に3回開催し、各地域の自主防災会と連携した避難所運営支援に関する取組を中心に進めた。 市内中学校に防災クラブを設置するとともに、活動を支援した。</p> <p>○重点取組項目数 目標2個、実績2個</p>			
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
予算額(円)		150,000					
決算額(円)		129,904		計画どおり			
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他			指標			
	一般財源	129,904		学校防災推進会議開催数(回)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)				実務者部会開催数(回)	2	2	2
					3	3	3

134		担当名	学校教育課	施策の成果等			
事業名		学校図書館サポート推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○学校図書館サポーターの全校配置</p> <p>市内全ての小・中学校(兼務含)に図書館サポーターを配置し、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や読書活動の推進を図った。 また、図書館サポーター間での自主的な情報交換や意見交換の場としての研修を行った。</p> <p>○学校図書館サポーターの配置 目標100%、実績100%</p>			
				進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
予算額(円)		4,956,000					
決算額(円)		4,891,000		計画どおり			
財源内訳	国						
	県						
	地方債						
	その他			指標			
	一般財源	4,891,000		学校図書館サポーターの配置校	平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)					19	19	18

教育委員会

135		担当名	施策の成果等			
		学校教育課	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○学生ボランティアの派遣 ○大学施設を活用した交流機会の創出 ○大学連携による教育内容の充実</p> <p>鳴門市学園都市化構想実施計画に基づき、鳴門町地区の認定こども園、幼稚園、小学校、中学校の5校園において、鳴門教育大学により研究事業を実施し、教育の充実・向上に取り組んだ。また、5校園において、学習支援サポーター27名および部活動支援サポーター19名の派遣を行い連携・協力を推進した。 ○連携協力保育所・幼稚園・小学校・中学校 目標5校（園）、実績5校（園）</p>			
事業名		学園都市化構想連携協力推進事業				
予算額(円)		446,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		283,975	計画どおり		<p>鳴門町地区の認定こども園、幼稚園、小学校、中学校の5校園において、引き続き鳴教大と相互に連携し、教育環境の充実・向上を図る。</p>	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	283,975	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			連携協力校（園）	6	6	5

136		担当名	施策の成果等			
		教育支援室	<p><平成30年度の取り組み></p> <p>○ALT（外国語指導助手）の派遣 ○英検受験の奨励 ○「イングリッシュ・デイ・キャンプ」や「グローバル人材講演会」の実施</p> <p>ALTの市内小中学校への派遣を実施したほか、市内全中学生対象の英検IBAの実施と結果の検証、英検受験料補助事業の奨励及び学生サポーターによる指導支援を行った。 また、「イングリッシュ・デイ・キャンプ」は、台風のため、中止となったが、「グローバル人材講演会」や小中学校教員対象の夏季研修を実施した。 ○中学3年生のアンケート結果「外国の人に英語で話しかけられたら」の項目に「英語で答える」と回答する割合 目標57%、実績62%</p>			
事業名		外国語教育推進事業				
予算額(円)		36,103,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策	
決算額(円)		34,247,584	計画どおり		<p>鳴門教育大学との地域連携による英語学生サポーター派遣事業を推進するとともに、生徒の英語による発信力を高める事業を展開する。</p>	
財源内訳	国					
	県					
	地方債					
	その他					
一般財源	34,247,584	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
翌年度繰越額(円)			英検3級以上受験者数（人）	241	260	205
			中学校2年生アンケート結果「外国の方に話しかけられた時の英語での返答」割合（%）	54	57	62

教育委員会

137		担当名	施策の成果等						
		教育支援室	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○小学校3・4年生への電子黒板の追加整備</p> <p>予定通り、小学校3・4年生の普通教室への電子黒板・デジタル教科書を導入し、小学校3年生から中学校3年生までの全普通教室で、電子黒板・デジタル教科書活用が可能となった。 また、デジタル教科書の活用研修を実施し、活用方法について情報の共有と実践力の向上を図った。 ○電子黒板、デジタル教科書整備台数 目標36台、実績36台</p>						
事業名		小中学校電子黒板整備事業							
予算額(円)		28,000,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		23,545,080	計画どおり		ICT教育環境の充実を図るため、小学1・2年生の全普通教室等への電子黒板及びデジタル教科書の導入及び、教育用パソコンのタブレット化について検討するとともに、教職員の活用能力の研修を充実させる。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				電子黒板、デジタル教科書整備台数(台)	39	17	36	
	地方債								
	その他	23,545,080							
一般財源									
翌年度繰越額(円)									

138		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○保存活用計画に基づく修繕等の検討 ○一般公開事業の実施</p> <p>保存活用計画(案)について文化庁と協議を行うとともに、地域住民やボランティアと協働し、年2回の一般公開事業を実施した。 また、事前申込による個別の見学について、観光ボランティアガイドと協働して実施した。 ○福永家住宅の保存整備割合 目標90%、実績80%</p>						
事業名		福永家住宅・塩田保存活用事業							
予算額(円)		1,463,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		1,329,065	ほぼ計画どおり		元年度中に文化庁・徳島県との協議により、内容の最終調整を行い、承認を得られるように進める。 また計画策定後は、計画内容に基づいた事業を進めていく。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県				福永家住宅の公開(件)	14	19	25	
	地方債								
	その他								
一般財源	1,329,065	福永家住宅の市有化率(%)	95	95	95				
翌年度繰越額(円)									

教育委員会

139		担当名	生涯学習人権課	施策の成果等			
事業名	史跡等地域文化財保存活用事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○史跡の普及活用事業（見学会・展示会等） ◎鳴門板野古墳群保存活用検討委員会の開催 ◎ドイツ兵の慰霊碑の修復</p> <p>国指定史跡「鳴門板野古墳群」について、一般公開事業を実施したほか保存活用計画の策定に向けた検討委員会を開催した。 「板東俘虜収容所跡」の国指定史跡を受け、周知啓発事業を実施した。また、「ドイツ兵の慰霊碑」の保存修復を実施した。 収蔵している出土資料の展示を「鳴門のまつり」で行った。 ○史跡等地域文化財の保存活用割合 目標30%、実績35%</p>				
			予算額(円)	4,862,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		4,547,795		計画どおり	史跡指定後の保存活用計画策定に向けた取り組みを進めると共に、周知啓発事業も継続的に実施していく。また、収蔵資料の整理活用を進める。	
	国						
	県	33,000					
	地方債						
	その他	3,977,675					
翌年度繰越額(円)		一般財源	537,120	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				「鳴門板野古墳群」の国指定史跡化（28年度まで）および保存活用（29年度以降）	100	10	20
				「板東俘虜収容所跡」の国指定史跡化（%）	80	90	100

140		担当名	生涯学習人権課	施策の成果等			
事業名	人権教育推進事業		<p>〈平成30年度の取り組み〉</p> <p>○人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージの開催 ○人権教育研究大会の開催（鳴門中学校区） ○人権教育推進協議会の活動支援</p> <p>人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージ、人権教育研究大会を開催したほか、人権教育推進協議会の活動支援を通じて、人権問題研修会を開催するなど、人権啓発を行った。</p> <p>○市及び人推協主催人権問題研修会等の参加者数 目標1,100人、実績974人</p>				
			予算額(円)	2,546,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
財源内訳	決算額(円)		2,481,232		ほぼ計画どおり	市民の人権意識の向上や様々な差別事象の防止に向け、教育・啓発活動に引き続き取り組む。また、一人ひとりが、人権を尊重する行動ができるように研修テーマなどの検討を行う。	
	国						
	県						
	地方債						
	その他						
翌年度繰越額(円)		一般財源	2,481,232	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				市主催人権問題研修会等の実施回数（回）	3	3	3
				市及び人推協主催人権問題研修会等の参加者数（人）	900	901	974

教育委員会

141		担当名	施策の成果等					
		生涯学習人權課	〈平成30年度の取り組み〉 ○各種学級（女性・成人・高齢者学級）の開設 ○公民館短期講座（ライフスタイル・歴史文化講座）の開設					
事業名		各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	各種学級を公民館や集会所などで開設し、社会教育指導員や公民館長のコーディネートにより学級長を中心に自主的な学級運営を行った。 また、子育て世代の女性を対象としたライフスタイル講座や、歴史文化を学ぶ講座を開設した。 ○学級学習の内容を有意義と思った割合 目標93.0%、実績99.1%					
予算額(円)		473,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		417,344	計画どおり		講座の構成や内容について検討を行い、受講生のニーズに沿った講座の開設を計画するとともに、より多くの市民の関心を引くことができるよう周知方法の工夫に努める。			
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度
	県				学級開設数（学級）	23	22	22
	地方債				学級参加延人数（人）	3,306	3,302	3,085
	その他							
一般財源	417,344							
翌年度繰越額(円)								

142		担当名	施策の成果等					
		生涯学習人權課	〈平成30年度の取り組み〉 ○地域の特色を活かした公民館の運営 ○リニューアル計画に基づく施設の長寿命化					
事業名		公民館活用推進事業	大型公民館9館において、自治振興会等へ施設管理業務の一部を委託し、地域との協働による公民館の運営を行うとともに、設備改修工事等の施設改善を行った。 ○公民館の利用者数 目標87,500人、実績78,947人					
予算額(円)		54,778,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策			
決算額(円)		53,820,094	ほぼ計画どおり		各種学級事業と連携しながら年齢等に関係なく公民館が活用される取組を進める。また、計画的な修繕等により、利用者が快適に利用できる環境整備を進める。			
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度
	県	448,000			公民館で開催している学級数（学級）	18	18	18
	地方債	19,300,000			公民館の利用者数（人）	87,263	82,965	78,947
	その他	4,688,424						
一般財源	29,383,670							
翌年度繰越額(円)								

教育委員会

143		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<平成30年度の取り組み> ○大津中央公民館の耐震改修工事 耐震性能を満たしていないと判断された大津中央公民館の耐震改修工事を完了した。堀江公民館については、耐震化のあり方を検討するため、地域説明会を開催し、新築移転することに決定した。倒壊等の恐れがあると判断されたブロック塀を撤去し、フェンスを設置した。 ○公民館の耐震化率 目標75%、実績75%						
事業名		公民館耐震化事業							
予算額(円)		32,054,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		32,053,320	計画どおり		堀江公民館の新築移転を行うため、設計業務を行う。設計段階において、地元説明会を開催し、利用者、地域住民の意見、要望等を聞く機会を設ける。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県	824,000			耐震改修を行った公民館数(館)	0	1	1	
	地方債	25,000,000			公民館の耐震化率(%)	58	67	75	
	その他								
一般財源	6,229,320								
翌年度繰越額(円)									

144		担当名	施策の成果等						
		生涯学習人権課	<平成30年度の取り組み> ○放課後子供教室の推進 ○児童クラブとの連携強化 市内8小学校区で、放課後子供教室を開催した。放課後児童対策事業全体の連携強化を図るため、放課後児童クラブ、児童館及び放課後等デイサービス事業所との合同研修会を開催した。 ○放課後子供教室利用者の延人数 目標9,200人、実績10,198人						
事業名		放課後子供教室推進事業							
予算額(円)		5,337,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策				
決算額(円)		5,268,606	計画どおり		実施内容の充実並びに新たな放課後子供教室の整備に向け、地域の団体・機関に積極的に働きかけ、引き続き指導者及び活動場所の確保に努める。				
財源内訳	国				指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	県	3,512,000			教室の実施回数(回)	468	481	478	
	地方債				教室の参加児童数(人)	319	397	347	
	その他								
一般財源	1,756,606								
翌年度繰越額(円)									

教育委員会

145		担当名	図書館	施策の成果等					
				〈平成30年度の取り組み〉					
事業名		NPO法人との協働による図書館運営事業		○NPO法人との協働による図書館運営 ○耐震・改修工事期間中の旧教育委員会棟での業務継続 NPO法人と定期的に運営連絡会を開催するとともに、合同研修を実施するなど、利用者へのサービス向上に向け協働運営を行った。 また、移動図書館車を活用し、サービス向上を図った。 ○行事に参加した人数 目標5,700人、実績3,430人					
				予算額(円)		22,100,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
		決算額(円)		22,100,000	未達成	耐震改修工事に伴い、利用者が大幅に減少したため。	NPO法人との連携を高め、計画的に図書館運営及び図書館業務研修を実施することで、サービス向上を図り、利用者増加につなげる。		
財源内訳		国							
		県							
		地方債							
		その他							
		一般財源		22,100,000	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		翌年度繰越額(円)			図書館等での行事件数(件)	267	263	272	
					行事に参加した延べ人数(人)	6,452	7,028	3,430	

146		担当名	図書館	施策の成果等					
				〈平成30年度の取り組み〉					
事業名		市立図書館耐震化及び施設改修事業		○耐震・改修工事の実施 ◎移動図書館車の更新 改修工事期間中はNPO法人との協働のもと仮設図書館を運営した。 また、老朽化した移動図書館車の更新を行った。 ○耐震化事業進捗状況 目標100%、実績100%					
				予算額(円)		287,699,000	進捗状況	未達成の理由	目標又は改善策
		決算額(円)		282,545,820	完了				
財源内訳		国							
		県		4,444,000					
		地方債		195,700,000					
		その他		72,000,000					
		一般財源		10,401,820	指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		翌年度繰越額(円)			耐震化事業進捗状況(%)		50	100	